

はじめに

お使いいただく前に

このたびは、ラベルプリンター「テプラ」PRO SR-R5600Pをお買い上げいただき、ありがとうございます。

本書は「テプラ」PRO SR-R5600Pの使いかたを説明しています。ご使用前に、必ずお読みください。

また、本製品をご使用になる前に必ず、ラベルソフト/アプリの取扱説明書もお読みください。

取扱説明書には操作方法以外にも使用上の注意や、上手に使うためのヒントなど、役立つ情報がいっぱいです。

いつもお手元においてご利用ください。

「テプラ」PRO SR-R5600Pを本書とともに末永くご愛用いただきますよう、心からお願ひ申し上げます。

なお、本製品には保証書が同梱されています。保証書は、必ず「販売店名」「購入日」などの記入を確認し、販売店からお受け取りください。

・本製品を、テレビ・ラジオ等の電波受信機に近づけて使用すると、雑音などが発生することがありますのでご了承ください。

・本製品は、日本国内専用です。FOR USE ONLY IN JAPAN.

・本書や基本操作マニュアルの内容の一部またはすべてを無断で転載することはおやめください。

・本書や基本操作マニュアルの内容は予告なしに変更する事がありますので、ご了承ください。

・本書や基本操作マニュアルの作成には万全を期しておりますが、万一、ご不明な点、誤り、記載漏れなどお気づきの点がございましたら、当社までご連絡ください。

注意

- ・本書や基本操作マニュアルに記載されていない操作はおこなわないでください。事故や故障の原因になることがあります。

MEMO

- ・オープンソースソフトウェアのライセンス契約について

オープンソースライセンス契約の詳細は、当社ホームページ(https://kingjim.jp/tepra_creator/)より「テプラ クリエイター」をダウンロードいただき、[License]フォルダ内にある「OSSLicense.pdf」ファイルをご覧ください。

本機はラベルソフト/アプリの利用規約に基づいてご使用いただけます。

利用規約につきましては、ラベルソフト/アプリでご確認ください。

キングジム、KING JIM、テプラ、TEPRA、テプラ クリエイター、Pテープマーク、Rテープマークは株式会社キングジムの商標または登録商標です。

Bluetooth®ワードマークおよびロゴはBluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、株式会社キングジムはこれらの商標を使用する許可を受けています。

App StoreおよびmacOSはApple Inc.の商標です。

AndroidおよびGoogle PlayはGoogle LLCの商標です。

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

その他記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

安全上のご注意…必ずお守りください！

安全上のご注意

お使いになる方や他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただきたい事項を次のように表示しています。

本機をご使用のときは、必ず本書や基本操作マニュアルをよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- ・表示された指示内容を守らずに、誤った使用によって起こる危害および損害の度合を、次のように説明しています。

△ 危険	この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重傷などを負う可能性があり、かつその切迫の度合いが高い危害が想定される」内容を示しています。
△ 警告	この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を示しています。
△ 注意	この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「軽傷を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容を示しています。

- ・次の絵表示で、お守りいただきたい内容を区別して説明しています。

	△表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	○表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	●表示は、必ず実行していただきたい「強制」内容です。

I 危険



電池の取り扱いについて

	電池のアルカリ液が目に入ったときは、失明など障害のおそれがありますので、こ そらすにすぐに水道水などの多量のきれいな水で十分に洗ったあと、医師の治療 を受けてください。	
--	--	--

I 警告



ACアダプタについて

	専用のACアダプタ(AC1116J)以外のアダプタは、使用しないでください。故障したり、過熱、発煙するおそれがあり、火災・感電の原因となります。	
	ACアダプタは、指定された電源電圧以外の電圧では使用しないでください。故障したり、過熱、発煙するおそれがあり、火災・感電の原因となります。	
	ACアダプタのコードを引っ張ったり、コードの上に重いものをのせないでください。火災・感電の原因となります。	

電池の取り扱いについて

	電池の $+$ と $-$ を逆にして使用しないでください。充電やショートなどで異常反応を起こしたりして、電池を漏液、発熱、破裂させるおそれがあります。	
	電池の液をなめた場合には、すぐにうがいをして医師に相談してください。	
	電池の液が皮膚や衣服に付着した場合には、皮膚に障害を起こすおそれがありますので、すぐに水道水などの多量のきれいな水で洗い流してください。	
	新しい電池と使用した電池や古い電池、銘柄や種類の異なる電池などを混ぜて使用しないでください。特性の違いから、電池を漏液、発熱、破裂させるおそれがあります。	
	本製品を長時間使わない場合や、電池を使い切った場合は、本体から電池を取り出してください。電池から発生するガスにより、電池を漏液・発熱・破裂・発火させるおそれがあります。	
	電池の使いかたを誤ると、電池が漏液、発熱、破裂したりけがや機器故障の原因となるので、電池の外装ラベルやパッケージの注意書に従って正しく使用してください。	
	充電式ニッケル水素電池を使用する場合には、お使いの充電器および電池の取扱説明書に従って正しく使用してください。	

その他

	本機を踏んだり、落としたり、叩いたりなど、強い力や衝撃を与えないでください。破損することがあり火災・感電の原因となります。破損した場合には、電源を切りACアダプタをコンセントから抜き、販売店へご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。	
	ぬれた手で本機やACアダプタ、プラグを操作しないでください。故障や火災・感電の原因となります。	
	本機や基本操作マニュアルが入っていた袋は、お子様がかぶったり、飲み込んだりしないように、手の届かないところに保管または破棄してください。窒息のおそれがあります。	
	本機にお茶、コーヒー、ジュースなどの飲物をこぼしたり、殺虫剤を吹きかけたりしないでください。故障や火災・感電の原因となります。水などをこぼした場合には、電源を切りACアダプタをコンセントから抜き、販売店へご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。	
	本機を分解、または改造しないでください。火災・感電の原因となります。また、本書や基本操作マニュアルに記載されていない操作はしないでください。事故や故障の原因となります。	

| 注意



オートカッターについて

	印刷中もしくはカッター作動中にテープ出口付近を指で触れないでください。指を切るおそれがあります。	
--	--	--

その他

	本機の上に物をのせたり、ぐらついた台や傾いたところなど、不安定な場所に本機を置かないでください。落下したり、倒れたりしてけがをするおそれがあります。	
	印刷中など動作中にACアダプタ、USBケーブルをはずさないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。	

「テプラ」で得られるラベルについて



塩化ビニールのように可塑剤入り材料など被着体の材質、環境条件、貼付け時の状況などによっては、ラベルの色が変わる、はがれる、文字が消える、被着体からはがれない、ノリが残る、ラベルの色が下地にうつる、下地がいたむなどの不具合が生じることがあります。使用目的や接着面の材質を十分確認し、目立たない部分でテストをしてからご使用ください。なお、これによって生じた損害および逸失利益などにつきましては、当社ではいっさいその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。



無線製品について

本機を下記のような状況でご使用になるのはおやめください。

- ・本機を心臓ペースメーカーや補聴器など医療機器の近くや医療機関の中でお使いになるのはおやめください。
医療機器に影響を与える危険性があります。
- ・本機を交通機関内、特に航空機の中でご使用になることはおやめください。機内では電子機器や無線機器の利用が禁止されており、航空機の装置などへ影響を与えて事故の原因となる恐れがあります。
- ・電子レンジをご使用のとき、電磁波の影響によって、本機の無線通信が妨害されることがあります。

Bluetooth®について

本機は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局の無線設備として、工事設計認証を受けています。従いまして、本機をご使用するときに無線局の免許は必要ありません。本機は2.4GHz周波数帯域を使用しています。Bluetooth®は2.4GHz無線機や無線LAN機器と同じ周波数帯域であり、同じ周波数帯域を使用する他の機器に影響を与えることがあります。

- ・本機を使用する前に、近くで「他の無線局※」が運用されていないか確認してください。
- ・万一、本機と「他の無線局※」との間に電波干渉が発生した場合は、使用場所を変更するか、または本機の使用を停止してください。

※：「他の無線局」とは、本機と同じ2.4GHz帯を使用する産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の生産ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局を示します。

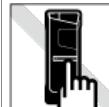
テープカートリッジの取扱いについて

【テープカートリッジ取扱いについてのご注意】

テープカートリッジを落としたり、分解したりしないでください。故障の原因となります。



テープ出口から出ているテープを引っ張ったり、押し込んだりしないでください。故障の原因となります。



テープカートリッジは直射日光・高温・多湿・ホコリを避け、冷暗所に保管してください。

テープカートリッジ開封後はできるだけ早めにお使いください。



MEMO

- ・使用済みのカートリッジには、印刷済みのインクリボンが入っています。
印刷済みのインクリボンは必要に応じてお手元で廃棄してから回収に出してください。

テープカートリッジの回収およびリユース(再利用)について

当社では使用済み「テプラ」テープカートリッジの回収をおこなっています。

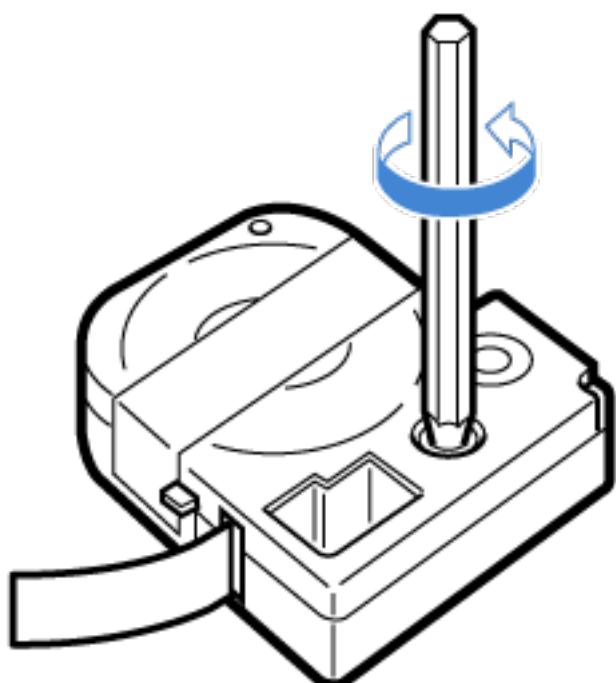
使用済みの「テプラ」テープカートリッジは、当社にてリユース(再利用)をおこないますので、テープカートリッジを分解せず、当社までお送りください。回収方法については、当社ホームページをご確認ください。
https://kingjim.jp/tepra_recycle/



【テープカートリッジをセットするときのご注意

1

インクリボンの「たるみ」を取る



セットするテープカートリッジの穴に鉛筆などを差込み、矢印方向に軽く巻いて、「たるみ」を取ってください。

インクリボンにたるみがあると、本機にセットする際、インクリボンが印刷ヘッドに接触し、インクリボンが折れ曲がったり、破けたりするなど、テープカートリッジの故障・損傷の原因となります。必ずインクリボンのたるみを取つてから本機にセットしてください。

注意

- ・本機では、マークのついたテープカートリッジを使用してください。その他のテープカートリッジを使用すると、本機やテープカートリッジが破損するおそれがあります。

カートリッジ表面、裏面の記載を確認してください。

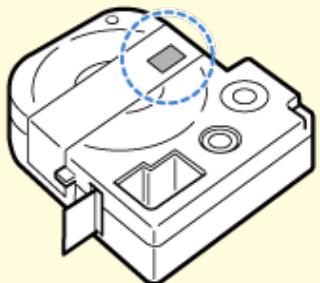


○ 使用できます

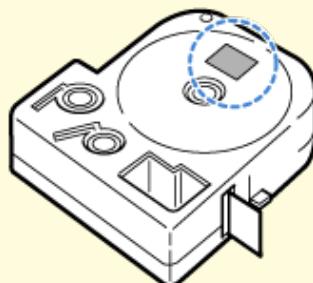


✗ 使用できません

カートリッジ表面



カートリッジ裏面



2

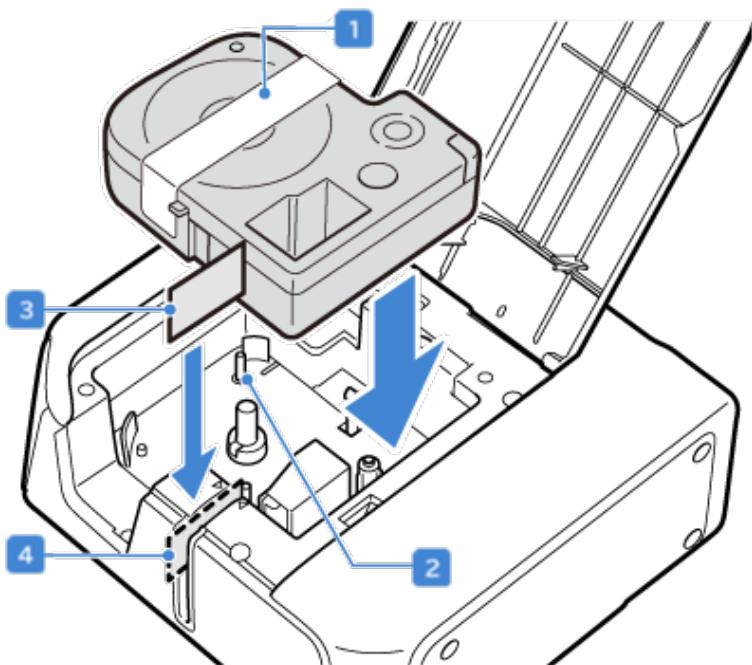
テープカートリッジカバーを開ける

注意

- ・テープカートリッジカバーを持って、本機を持ち上げないでください。
- ・テープカートリッジカバーは約120°以上開きません。それ以上は無理に力を加えないでください。破損の原因になります。

3

テープカートリッジを本機にセットする



セットするテープカートリッジをラベルの貼ってある面を上にして(①)、右上の穴に本体のガイドピンを通して(②)、しっかりと押し込みます。正しくセットすると、本機の固定フックにテープカートリッジが固定されます。新品のテープカートリッジやテープの先端が長めに出ているテープカートリッジを本機にセットするときは、曲がったテープの先端をまっすぐにし(③)、テープを「テープ通路」のミゾに通します(④)。

注意

- ・必ず、電源を切ってからおこなってください。
- ・テープカートリッジを本機に正しくセットせずに印刷すると、テープが折れ曲がって出てきたり、インクリボンが飛び出したりするなど、テープカートリッジの故障・損傷の原因となります。必ず本機にテープカートリッジが正しくセットされていることを確認してください。

4

テープカートリッジカバーを閉じる

テープカートリッジカバーを指で押してしっかりと閉じます。

注意

- ・テープカートリッジをしっかりと押し込まずにテープカートリッジカバーを閉じると、本機やテープカートリッジが破損するおそれがあります。
- ・テープカートリッジカバーはしっかりと閉じてください。

5**必ず「テープ送り」をする**

テープカートリッジを本機にセットした直後は、テープやインクリボンにたるみが発生します。そのたるみを取るために、必ず「テープ送り」をおこなってください。

参照  「5. テープ送りをする」

注意

- ・「テープ送り」をせずに印刷すると、テープが折れ曲がって出てきたり、インクリボンが飛び出したりするなど、テープカートリッジの故障・損傷の原因となります。テープカートリッジを本機にセットしたら、必ず、「テープ送り」をおこなってください。

その他のご注意

本機のご使用にあたっては「安全上のご注意」をよくお読みになり、その指示に従ってください。

- ・ACアダプタやUSBケーブルは、使い終わったら本機から抜き、コンセントからも抜いておきましょう。コードを引っかけるなどの思わぬ事故を防げます。
- ・直射日光の当たる場所、車内など熱がこもる場所、暖房器具や熱器具の近くなど温度が異常に高い場所や低い場所、湿気やホコリの多い場所でのご使用、保管はおやめください。
- ・人体、生き物、公共の場所や他人の持ち物などにはラベルを貼らないでください。
- ・ACアダプタ差込み口、USBコネクタ、テープ出口などに物をつめたり、ふさいだりしないでください。
- ・印刷ヘッドには、絶対に手を触れないでください。
- ・本機の性能を十分に発揮するため、キングジム純正「テプラ」PROテープカートリッジ(4、6、9、12、18、24mm幅)をお使いください。キングジム純正テープカートリッジ以外を使用した場合の不具合については、責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・使い終わったテープカートリッジのご使用や、テープカートリッジをセットせずに印刷することはおやめください。印刷ヘッドが過熱し故障の原因となります。
- ・テープ送りは、必ずラベルソフト/アプリから「テープ送り」や「テープ送り+カット」でおこなってください。無理に手で引っ張ったりすることは、絶対におやめください。テープ出口から出ているテープを引っ張ると、正常に印刷がおこなえず、そのテープカートリッジが使用不能になることがあります。
- ・テープカートリッジはていねいに扱い、衝撃を与えないでください。
- ・テープカットをするときやテープ排出時などに動作音がしますが、異常ではありません。
- ・幅の狭いテープや短いラベルを排出するときに、カットされたラベルが飛び出す場合があります。
- ・テープをハサミで切るときに指をはさまないように注意してください。
- ・オート・パワーオフ機能に頼らず、ご使用後は必ず電源を切り、ACアダプタをご使用の場合は抜いてください。
- ・ご使用後は必ずACアダプタを抜き、電源を切ってください。
- ・長時間使わないときは、電池、ACアダプタ、USBケーブル、テープカートリッジを本機から取りはずしてください。本機、電池、ACアダプタ、USBケーブル、テープカートリッジは、直射日光・高温多湿・磁気や振動・ホコリなどを避けて冷暗所に保管してください。
- ・長期間電池を入れたままにしておくと、電池から液漏れすることがあります。電池に記載してある使用推奨期限を目安にお取り換えください。
- ・寿命となった電池は、定められた条例に従って廃棄してください。
- ・本書や基本操作マニュアルに記載されていない操作はおこなわないでください。事故や故障の原因となることがあります。
- ・本書や基本操作マニュアルに記載された内容・仕様・デザインなどは予告なく変更されることがあります。
- ・ラベルソフト/アプリの利用(一部除く)には、インターネットへの接続環境が必要です。また、その際かかる通信料はお客様のご負担となります。
- ・生産終了となった商品のアプリは更新をおこなわない場合があります。(詳細は当社ホームページをご確認ください。)
- ・素材の特性上、製品の外観にばらつきが生じる場合がありますが、品質に問題はありません。
- ・本書で使用しているラベル見本はすべてイメージです。本機で印刷したラベルを、説明用に縮小や余白の調整をして使用しています。

18mm幅テープ



9mm幅テープ



本書の使いかた

本書の見かた

本書は次の表記で記述します。

表記	説明
①、②	操作手順を示しています。
<shift>	パソコンのキーボードのキーを示しています。
MEMO	知つておくと便利な補足情報を説明しています。
!!注意!!	その機能の制限や条件など注意していただきたいことを説明しています。
参照 	関連する事項の参照ページを案内します。必要に応じて参照先をお読みください。

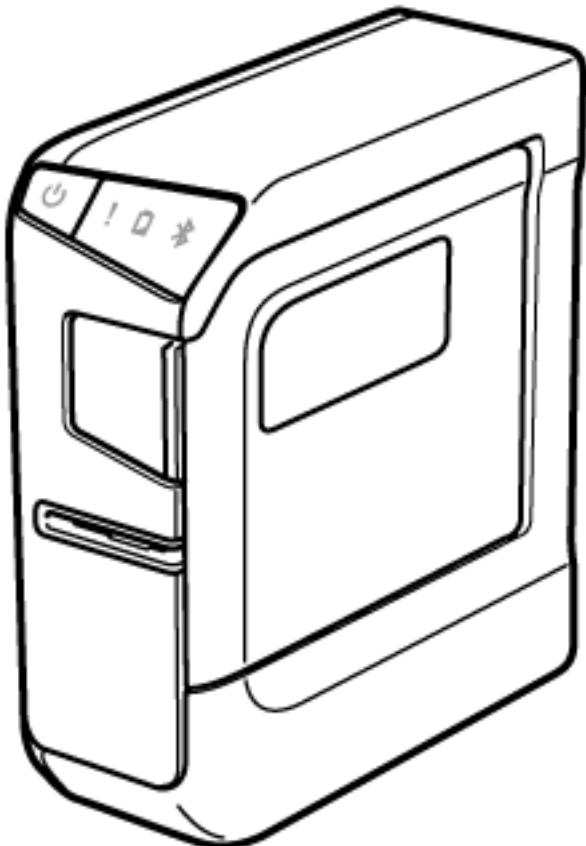
- ・本書は「テプラ」PRO SR-R5600P本体の取扱説明書です。
ラベルソフト「テプラ クリエイター」とプリンタドライバについては、「テプラ クリエイター」取扱説明書を参照してください。
アプリ「TEPRA LINK 2」については、「TEPRA LINK 2」取扱説明書を参照してください。
- ・ラベル見本について
本書で使用しているラベル見本はすべてイメージです。本機で印刷したラベルを、説明用に縮小や余白の調整をして使用しています。

同梱品/別売品について

同梱品の確認

同梱品がすべて揃っているか、確認してください。

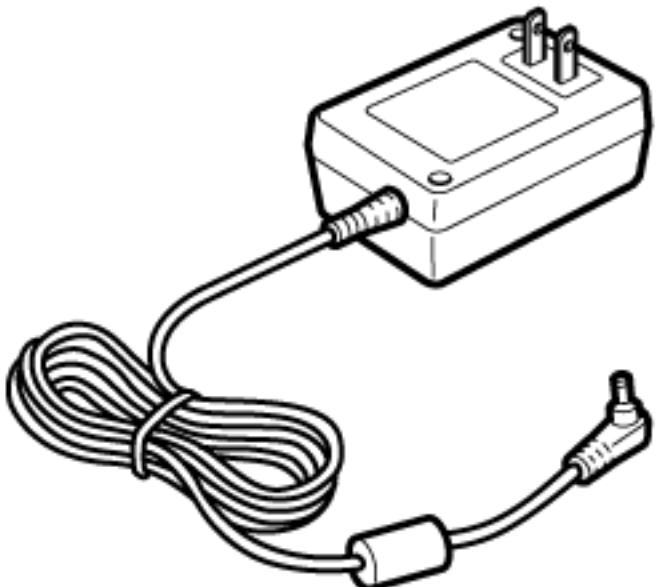
■「テプラ」PRO SR-R5600P本体



■基本操作マニュアル(保証書付)



■ACアダプタ(AC1116J)



■USBケーブル(A-Cタイプ)



MEMO

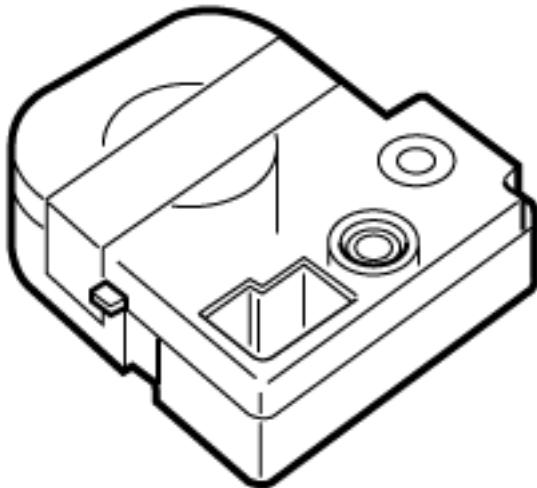
- ・本機には、電池は同梱しておりません。電池でお使いになる場合は、アルカリ乾電池または充電式ニッケル水素電池(単3形×6本)をお買い求めください。
- ・本機には、CD-ROM、ラベルソフト/アプリの取扱説明書は同梱されていません。当社ホームページからダウンロードしてください。

別売品のご案内

本機には、以下の製品がオプションとして用意されています。本機と合わせてご利用ください。

■ヘッド・クリーニングテープ(SR24C)

「テプラ」PRO本体のヘッドクリーニング用のテープです。

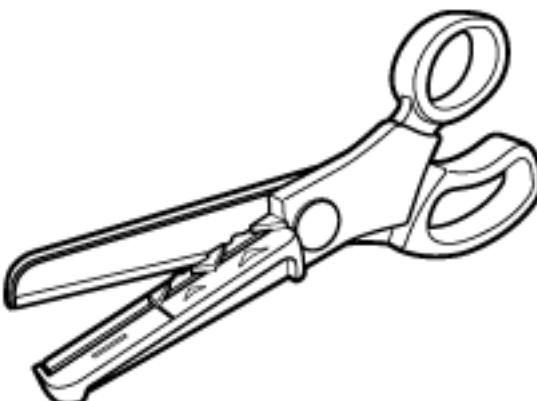


■トリマー(RT36W)

ラベルのカドを丸くカットして、はがれに強い、きれいなラベルに仕上げるハサミ型トリマーです。ラベルの前後余白調整にも便利です。

対応ラベル:4~36mm幅

※ 本機の対応ラベルは4~24mm幅です。

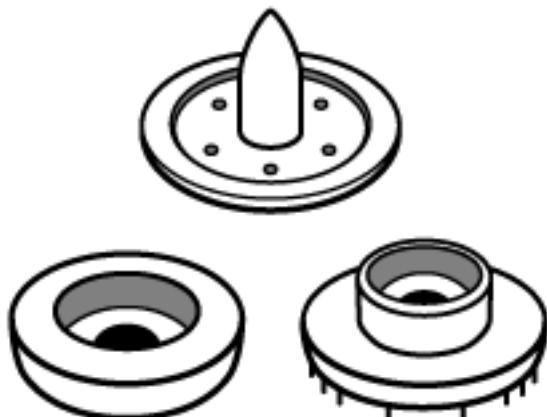


■お名前タグメーカー(SRT10)

「テプラ」PROテープカートリッジ りぼんに「スナップボタン」を取り付けて、オリジナルのお名前タグが作れます。

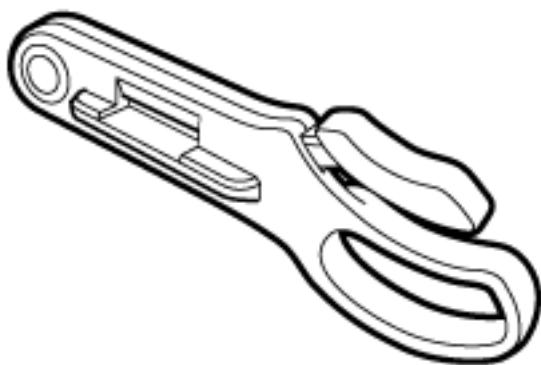
**■スナップボタン(SRTB1)**

プラスチック製のボタンが20組入った「お名前タグメーカー」専用のオプション品です。

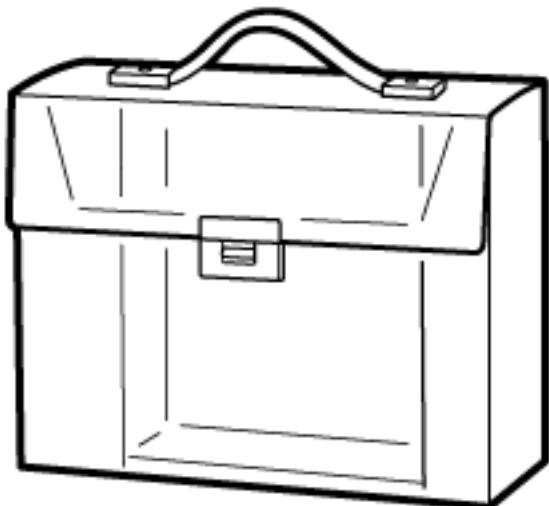
**■ハーフカッター(RH24)**

ラベルの印刷面にスリットを入れて、ラベルの裏紙をはがしやすくなります。

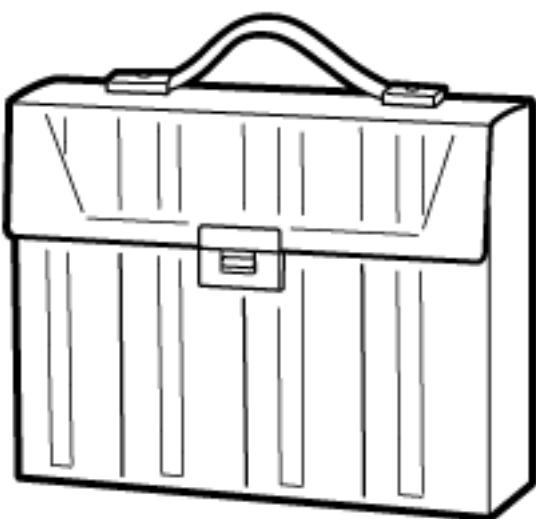
対応ラベル:4~24mm幅

**■システムケース(SR9H)**

A4ボックスサイズに「テプラ」PRO本体とACアダプタ、テープカートリッジ(12mm幅 10個分)などが収納可能
です。印刷済みラベルの整理用ラベルファイル付きです。

**■テープカートリッジケース(SR4TH)**

A4ボックスサイズにテープカートリッジ(12mm幅 40個分)が収納可能です。4つのボックスでテープ色・幅・種類ごとに整理できます。



MEMO

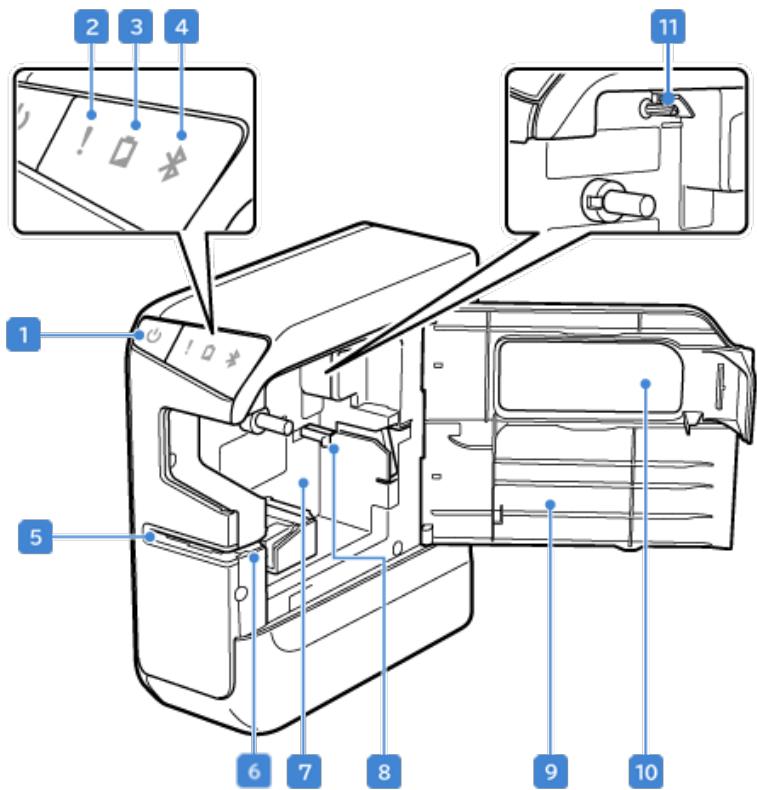
・詳細については、当社ホームページ(<https://www.kingjim.co.jp/>)をご覧いただか、お買い上げ販売店または当社お客様相談室にお問い合わせください。

参照  「アフターサービスについて」

2025年8月 第1版

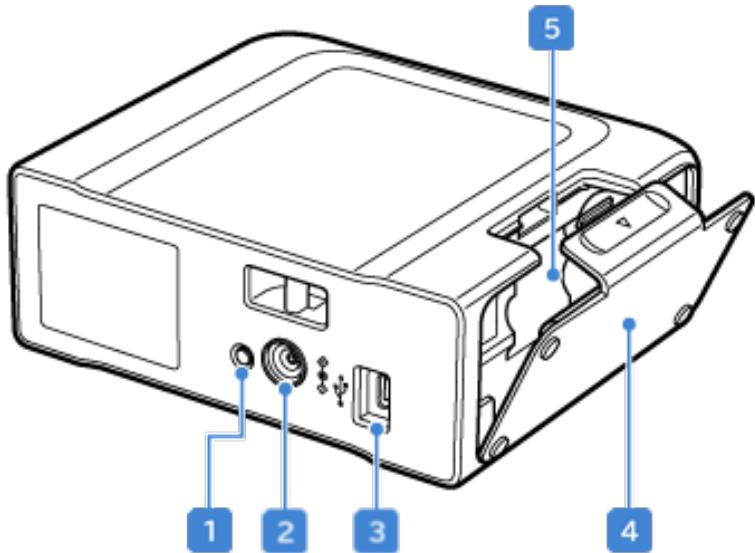
各部の名前とはたらき

本機各部の名前(前面)



- 1 電源ボタン
- 2 エラーLED(橙)
- 3 バッテリーLED(橙)
- 4 Bluetooth® LED(白)
- 5 テープ出口
- 6 テープ通路
- 7 テープカートリッジセット部
- 8 固定フック
- 9 テープカートリッジカバー
- 10 テープ確認窓
- 11 ガイドピン

本機各部の名前(背面)



- 1 デモ印刷ボタン
- 2 ACアダプタ差込み口
- 3 USBコネクタ
- 4 電池カバー
- 5 電池ケース

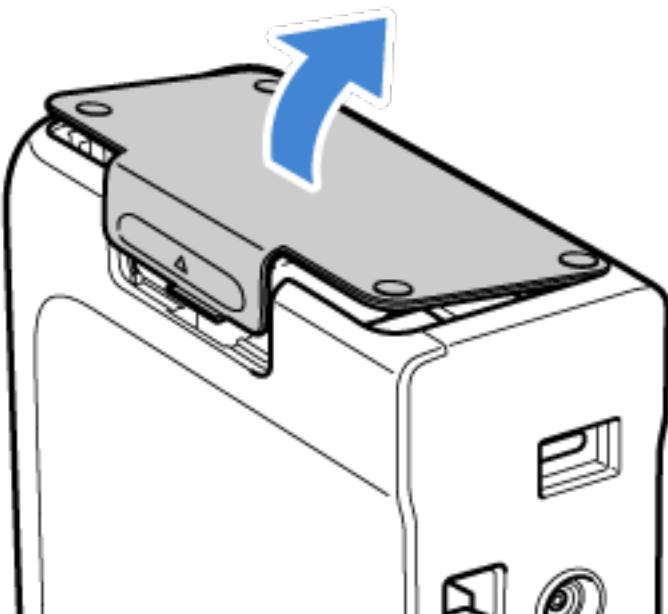
使う前の準備

1. 電池(別売)を入れて使用する

本機にアルカリ乾電池または充電式ニッケル水素電池(単3形×6本:別売)をセットします。外出先などでACアダプタを使えないとき、この電池を電源にして印刷できます。

1

電池カバーをはずす



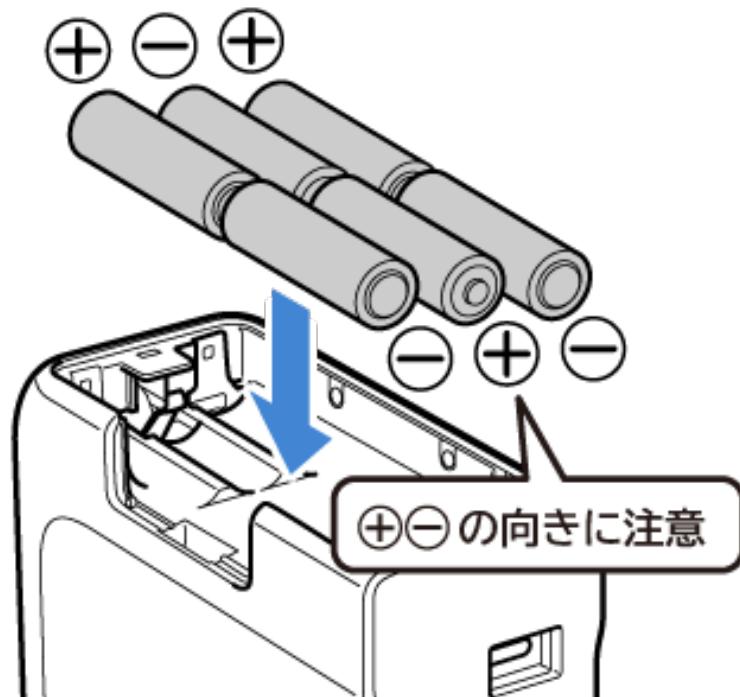
電池カバーを矢印の方向に押し上げてはずします。

注意

- 必ず、電源を切ってからおこなってください。

2

電池を入れる



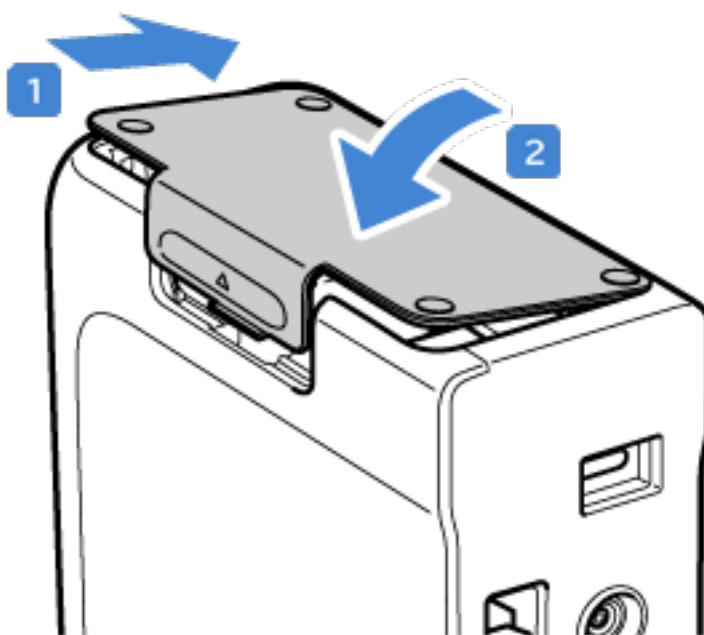
電池の向きに注意して、アルカリ乾電池または充電式ニッケル水素電池(単3形×6本)を入れます。

注意

- 充電式ニッケル水素電池を使用する場合は、ラベルソフト/アプリから「電池種類」を設定してください。

3

電池カバーをはめる



電池カバーの爪を本機のミゾに合わせ(1)、しっかりとカバーをはめます(2)。

注意

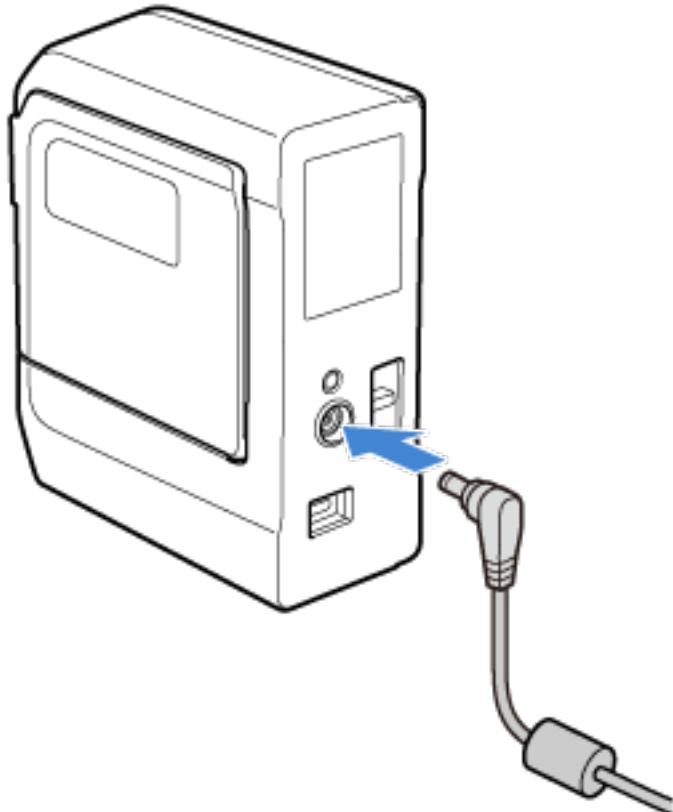
- ・本機には単3形アルカリ乾電池または単3形充電式ニッケル水素電池をお使いください。その他の電池は使用できません。
- ・電池でも印刷できるだけの電源容量がありますが、電池での印刷は大変不経済です。できるだけACアダプタをお使いください。
- ・ACアダプタは、必ず専用のACアダプタ(AC1116J)をお使いください。
- ・ニッケル水素電池を使用するときは、ラベルソフト/アプリで電池種類を「ニッケル水素電池」に変更してください。設定変更をしないと、電池の寿命が短くなったり、電池の消耗を知らせるメッセージが表示されないことがあります。ただし設定を変更しても、電池の状態や使用条件によっては、消耗を知らせるメッセージが表示されないことがありますのでご了承ください。
- ・本機に充電機能はありません。ニッケル水素電池を使用する際には、必ず専用の充電器を使って、充電してください。
- ・充電式ニッケル水素電池について
ニッケル水素電池は専用の充電器を使って充電すると、使用できるようになります。
ニッケル水素電池をお使いの際には、以下のことをお守りください。
 - ・ $(+)$ $(-)$ 極に汚れがあると、正常に充電できない場合があります。 $(+)$ $(-)$ 極と充電器の端子を乾いたやわらかい布でていねいにふいてください。
 - ・お買い上げ時や、長期間使用していなかったニッケル水素電池は、十分に充電されない場合があります。これは電池の特性によるもので、異常ではありません。充電を数回繰り返すことで正常に戻ります。
 - ・電池容量を使い切ってから充電することをおすすめします。電池容量を使い切らずに充電を繰り返すと、電池容量が持続しにくくなることがあります(メモリー効果といいます)。
 - ・メモリー効果が発生したときは、印刷できない状態まで使い切ってから満充電を数回繰り返してください。電池容量が回復します。
 - ・ニッケル水素電池は使用しないときでも自然放電により電池容量が低下することがあります。
 - ・お使いの充電器および電池の取扱説明書に従って正しく使用してください。
 - ・ニッケル水素電池には寿命があります。使用回数を重ねたり、時間が経過するにつれて電池の容量は少しずつ低下します。使用できる時間が大幅に短くなった場合は寿命と思われますので、新しい電池をお買い求めください。
 - ・寿命は保管方法や使用状況、環境によって異なります。
 - ・不要になったニッケル水素電池は、貴重な資源を守るために、廃棄せずに最寄りの充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。詳細は、一般社団法人JBRCのホームページ(<https://www.jbrc.com/>)をご参照ください。

2. ACアダプタを接続して使用する

専用のACアダプタ(AC1116J)で、家庭用コンセント(AC100V)から電源を取ります。

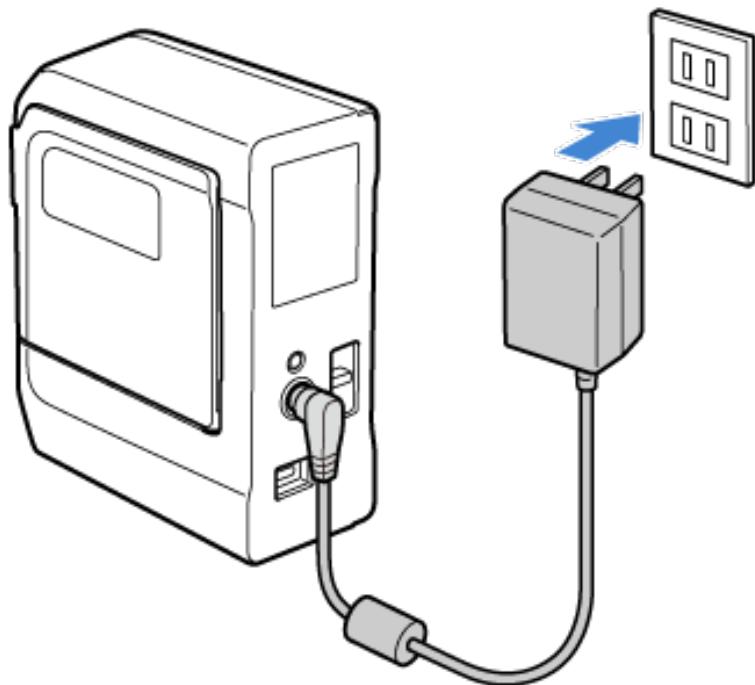
1

ACアダプタのプラグを本機背面のACアダプタ差込み口にしっかりと差込む



2

ACアダプタの電源プラグを家庭用コンセントに差込む



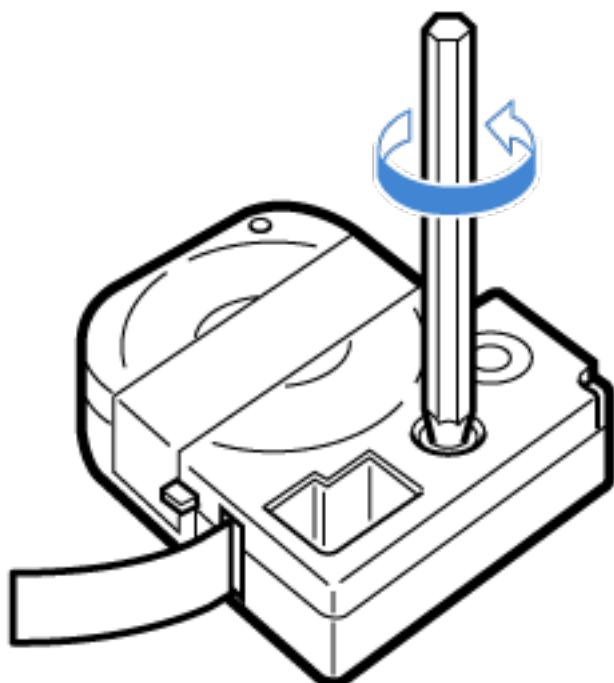
注意

- ・ACアダプタは、必ず専用のACアダプタ(AC1116J)をお使いください。
- ・差込みが不十分だと、電源が入らない場合があります。
- ・使い終わったらすぐにACアダプタをコンセントから抜き、本機からも抜いておきましょう。コードを引っかけるなどの思わぬ事故も防げます。
- ・ACアダプタのコードは強く引っ張ったり、繰り返し折り曲げると、断線することがあります。
- ・プラグのショートなどで、安全機能がはたらきACアダプタの回路が遮断されることがあります。
- ・ACアダプタは保証対象外です。

3. テープカートリッジをセットする

1

インクリボンの「たるみ」を取る



セットするテープカートリッジの穴に鉛筆などを差込み、矢印方向に軽く巻いて、「たるみ」を取ってください。

注意

- 本機では、**R**マークのついたテープカートリッジを使用してください。その他のテープカートリッジを使用すると、本機やテープカートリッジが破損するおそれがあります。

カートリッジ表面、裏面の記載を確認してください。

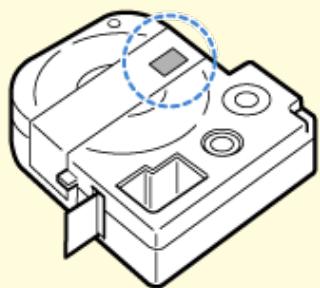


○ 使用できます

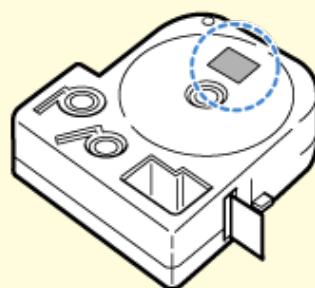


✗ 使用できません

カートリッジ表面

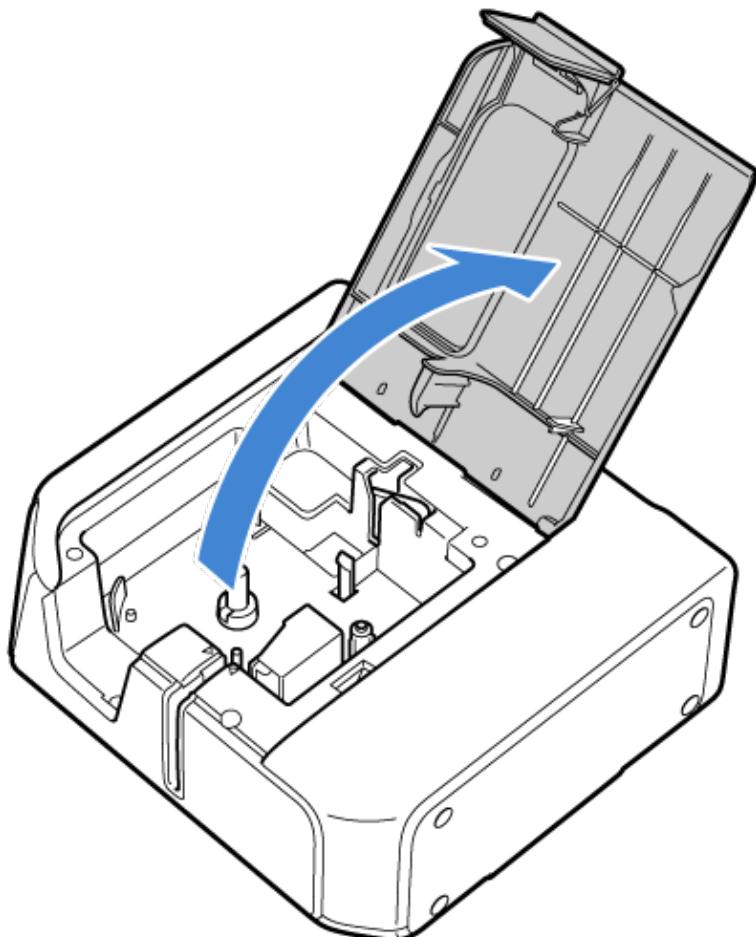


カートリッジ裏面



2

テープカートリッジカバーを開ける

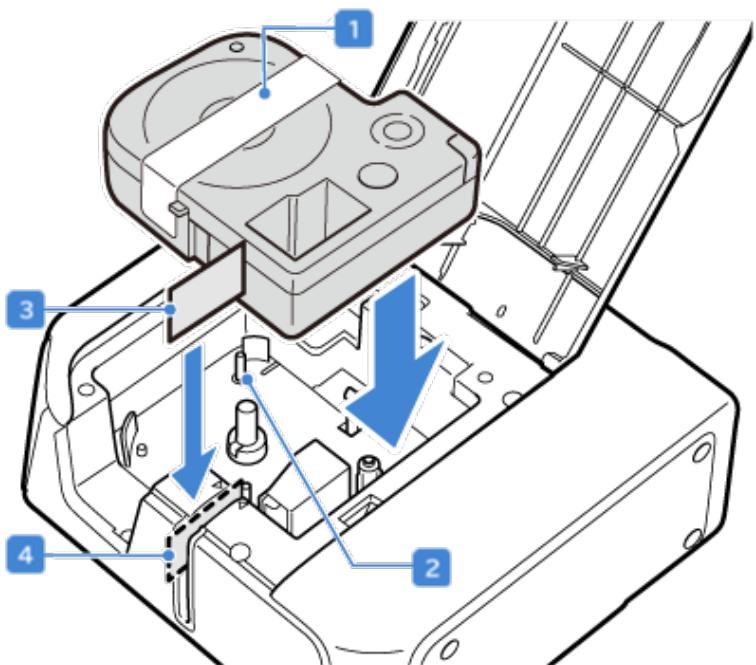


注意

- ・必ず、電源を切ってからおこなってください。
- ・テープカートリッジカバーを持って、本機を持ち上げないでください。
- ・テープカートリッジカバーは約120°以上開きません。それ以上は無理に力を加えないでください。破損の原因になります。

3

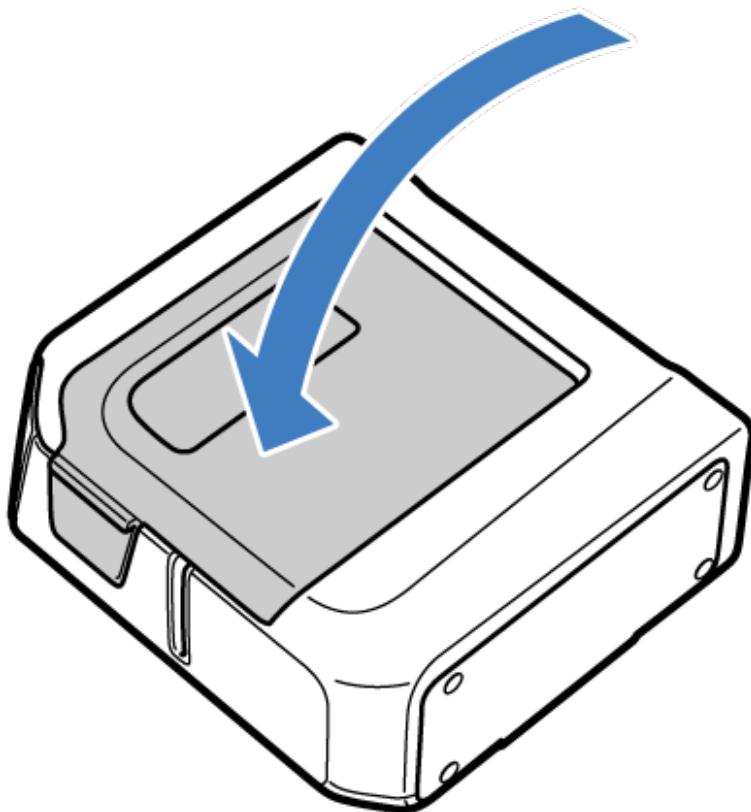
テープカートリッジをセットする



セットするテープカートリッジをラベルの貼ってある面を上にして(1)、右上の穴に本体のガイドピンを通し(2)、しっかりと押し込みます。正しくセットすると、本機の固定フックにテープカートリッジが固定されます。テープの先端が長めに出ているときや、新品のテープカートリッジをセットするときは、曲がったテープの先端をまっすぐにし(3)、テープを「テープ通路」のミゾに通します(4)。

4

テープカートリッジカバーを閉じる



テープカートリッジカバーを指で押してしっかり閉じます。

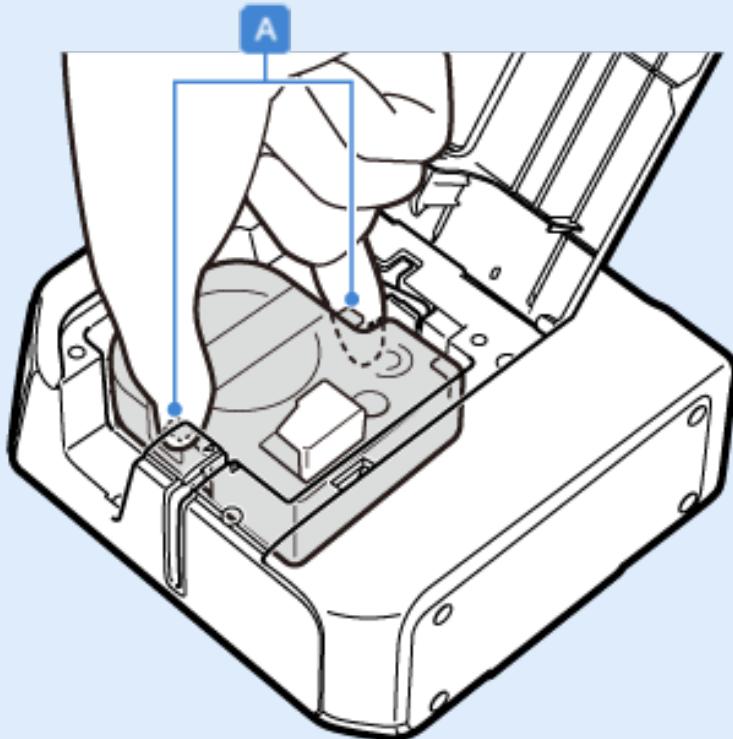
注意

- ・テープカートリッジをしっかり押し込まずにテープカートリッジカバーを閉じると、本機やテープカートリッジが破損するおそれがあります。
- ・テープカートリッジカバーはしっかり閉じてください。

MEMO

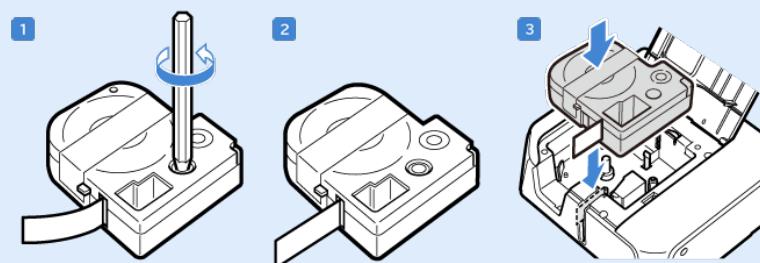
テープカートリッジの取り出しかた

- 美しい印刷を安定しておこなうために、テープカートリッジは本機にしっかりと保持されています。取り出すときは、テープカートリッジ側面の指かけ部(A)に指をかけ、まっすぐ上に持ち上げて取り出します。



新品のテープカートリッジをセットするときは

- 1 インクリボンのたるみを取ります。
- 2 テープの先端が曲がっていたらまっすぐにします。
- 3 カートリッジをラベルの貼ってある面を手前に向けてまっすぐに差し込み、引き出されているテープは「テープ通路」に通します。



テープカートリッジの回収

当社では使用済み「テプラ」テープカートリッジの回収をおこなっています。使用済みの「テプラ」テープカートリッジは、当社までお送りください。回収方法については、当社ホームページをご確認ください。

https://kingjim.jp/tepra_recycle/

注意

- ・テープカートリッジは、直射日光・高温多湿・ホコリを避け、冷暗所に保管してください。
- ・テープカートリッジ開封後はできるだけ早めにお使いください。
- ・テープカートリッジはまっすぐ奥までしっかりセットしてください。

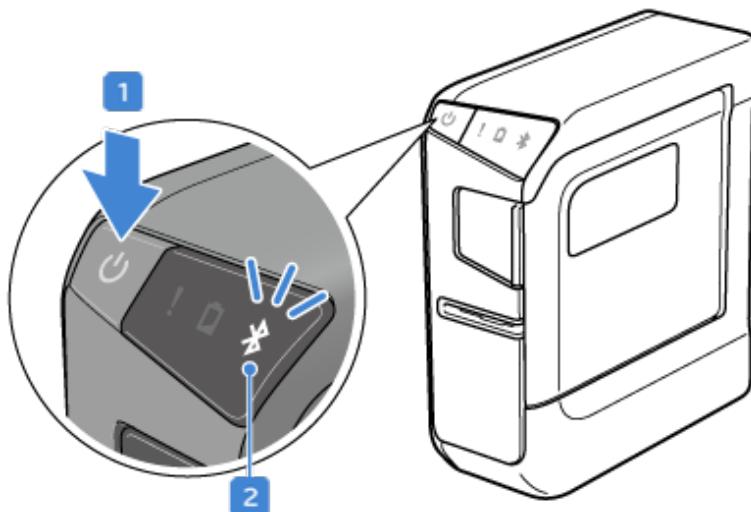
4. 電源を入れる

注意

- ・USB ケーブルで接続する場合、プリンタドライバをインストールする前に本機をパソコンに接続して電源を入れると、プリンタドライバが正しくインストールされない場合があります。必ずプリンタドライバのインストールを先におこなってください。プリンタドライバのインストールについては、ラベルソフトの取扱説明書を参照してください。
- ・Windowsでプリンタドライバをインストールしていない状態でパソコンとUSBケーブルで接続すると、新しいハードウェアとして認識する画面が表示されることがあります。必ず[キャンセル]をクリックして本機の電源を切り、「テプラ クリエイター」よりプリンタドライバをインストールしてください。
- ・電池駆動時に、本機の電源を入れたまま何も操作をしないと、オート・パワーオフ機能により約20分後に自動的に電源が切れます。

1

本機の  (電源)ボタンを押し(1), Bluetooth® LED(白)の状態を確認する(2)



ゆっくり点滅：Bluetooth® ON(Bluetooth® 接続待機中)

点灯：Bluetooth® ON(Bluetooth® 接続中(データ通信中))

ゆっくり点滅→消灯を繰り返す：Bluetooth® OFF

| Bluetooth®のON・OFFを切り換える

MEMO

- ・初期状態のBluetooth®はONになっています。

1

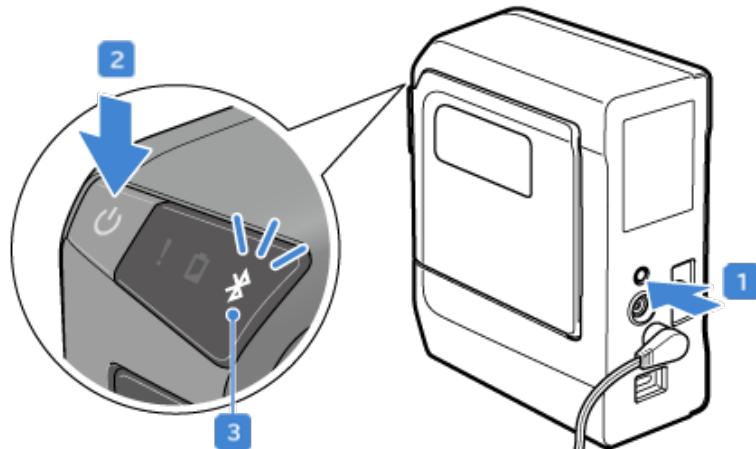
本機の  (電源)ボタンを押し、電源を切る

Bluetooth® LEDが消灯します。

参照  「8. 使い終わったら電源を切る」

2

本機の (デモ印刷)ボタンを押しながら(1)、 (電源)ボタンを押し(2)、Bluetooth® LED (白)の状態を確認する(3)



Bluetooth®のON・OFFを切り替えます。

目的のモードになっていない場合は 1 からやり直してください。

注意

- ・ゆっくり点滅、ゆっくり点滅→消灯を繰り返すでは、消灯時間に違いがあります。
- ・ゆっくり点滅:約0.2秒消灯
- ・ゆっくり点滅→消灯を繰り返す:約5秒消灯

5. テープ送りをする

テープカートリッジ装着後は、テープ、インクリボンのたるみを取るために、必ず「テープ送り」または「テープ送りカット」をおこなってください。

1

ラベルソフト/アプリのテープ送りまたはテープ送りカットをクリックする

MEMO

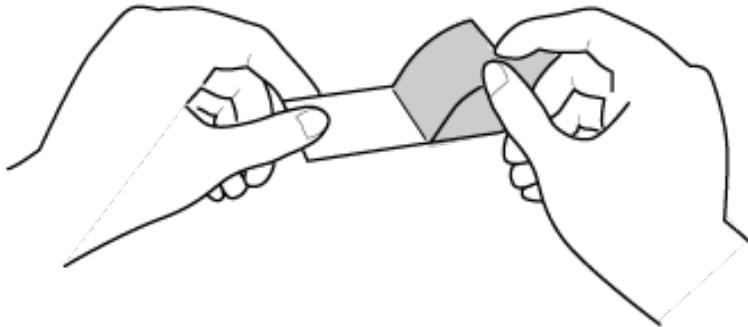
- ・「テープ送り」の場合は、テープが約22mm空送りされます。「テープ送り+カット」の場合は、空送りされたあと、テープが自動的にカットされます。
- ・ラベルソフト/アプリについては、ラベルソフト/アプリの取扱説明書を参照してください。

6. ラベルを貼る

できたラベルは裏紙をはがして貼ります。

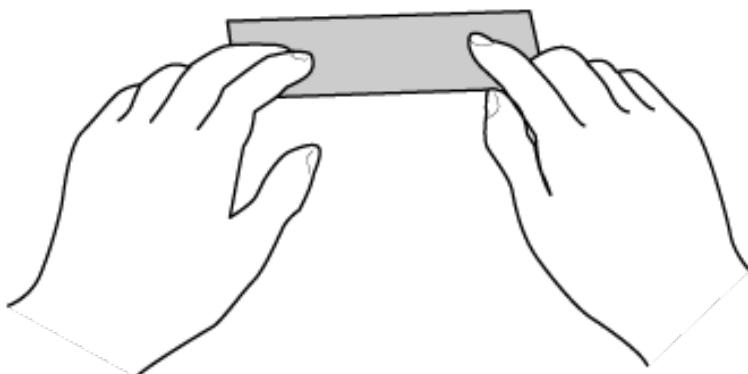
1

裏紙をはがす



2

しっかりとこすって貼り付ける



注意

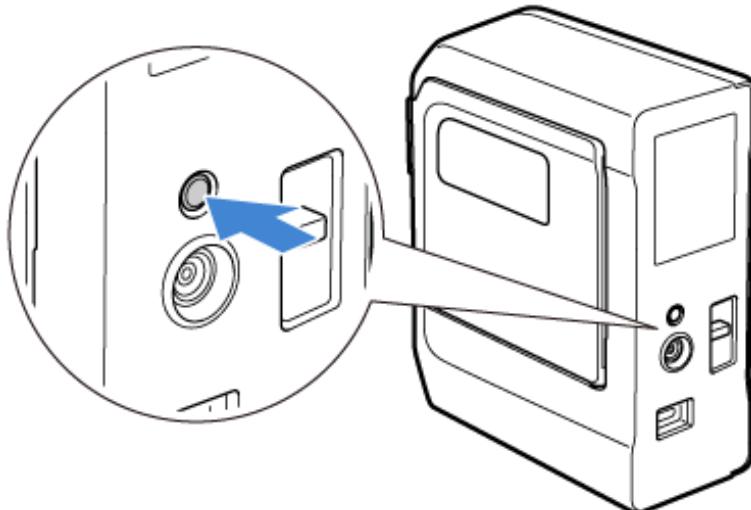
- ・ラベルの種類によっては、裏紙がはがれにくいものがあります。
- ・ラベルにシンナーなどの溶剤をかけたり、とがったもので激しくこすると、ラベルが破れたり、はがれたり、文字がカスレたりすることがあります。
- ・白インクラベルの文字の部分を金属でこすると文字が黒くなりますが、消しゴムなどで軽くこするとともに戻ります。
- ・凹凸のあるところに貼ると、はがれやすくなります。
- ・ぬれていたり、油やホコリで汚れているところには、貼れなかつたりはがれやすくなったりすることがあります。
- ・ペンなどで書き込まれた上にラベルを貼ると、ペンのインクがラベルに浸透し、表示がそこなわれることがあります。
- ・雨、日光が直接当たる場所など、使用環境によってはラベルの劣化を早めるおそれがあります。
- ・人体、生き物、公共の場所や他人の持ち物などにはむやみにラベルを貼らないでください。

7. デモ印刷をする

本機が正しく動くかどうか、デモ印刷をして確認することができます。

1

本機の (デモ印刷) ボタンを5秒以上押す



デモ印刷がおこなわれます。

注意

- ご使用中に「故障中かな?」と思ったときは、デモ印刷をおこなってください。デモ印刷が見本どおりに印刷されないときは、お買い上げ販売店または当社お客様相談室までご相談ください。

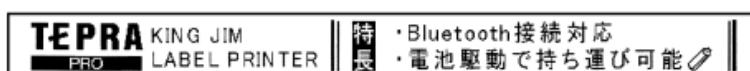
参照 「アフターサービスについて」

■ デモ印刷見本

- 18mm幅テープ:



- 9mm幅テープ:



注意

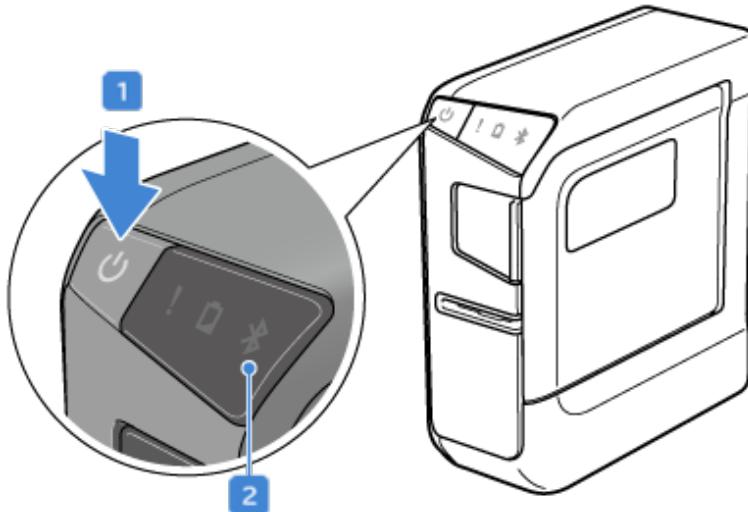
- 4mm幅テープではデモ印刷できません。
- オートカッター使用禁止テープカートリッジではデモ印刷をおこなわないでください。

参照 「テープカートリッジを使いわける」

8. 使い終わったら電源を切る

1

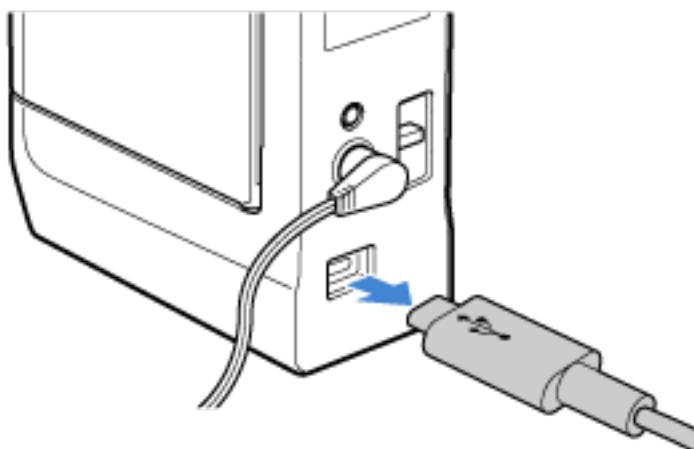
本機の  (電源)ボタンを押す(1)



本機の電源が切れ、Bluetooth® LED(白)(2)が消灯します。

2

USBケーブルをはずす

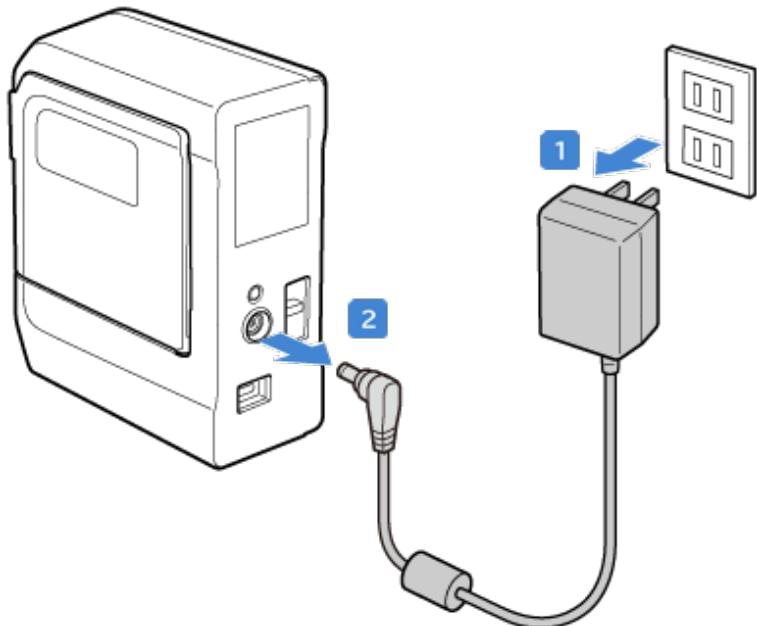


USBケーブルを本機から抜き、パソコンからもはずします。

※USB接続をしている場合のみおこなってください。

3

専用のACアダプタ(AC1116J)をはずす



ACアダプタをコンセントから抜き(1)、本機からプラグを抜いてください(2)。コードは巻いておいてください。

MEMO

長時間使わないとき

- ・長時間使わないときは、電池、ACアダプタ、USBケーブル、テープカートリッジを本機から取りはずしてください。本機、電池、ACアダプタ、USBケーブル、テープカートリッジは、直射日光・高温多湿・磁気や振動・ホコリなどを避けて冷暗所に保管してください。

2025年8月 第1版

パソコン・スマートフォンなどと接続する

本機は、USBケーブルやBluetooth®でパソコンやスマートフォンと接続して、ラベルのレイアウト編集をおこないます。

※パソコンとのUSB接続には同梱のUSBケーブルを使用してください。

接続する前に

I ラベルソフト/アプリを入手する

パソコン・スマートフォンなどでお使いになる場合は、下記のラベルソフト/アプリを入手してください。

ラベルソフト/アプリ名	用途	入手方法
「テプラ クリエイター」	Windowsでレイアウトしたラベルを「テプラ」PRO本体で印刷するラベル編集ソフトです。 「テプラ」用プリンタドライバ、「TEPRA Network Config Tool」(ネットワーク設定確認ツール)、WebAPI用通信モジュールを含みます。	当社ホームページからダウンロード(https://kingjim.jp/tepra_creator/)
TEPRA LINK 2	iOS/Android、macOSでレイアウトしたラベルを「テプラ」PRO本体で印刷するラベル編集ソフトです。	App Store / Google Play / Mac App Storeから「TEPRA LINK 2」を検索してインストール

ラベルソフト/アプリのインストールおよび、詳しい操作方法については、下記の取扱説明書をご参照ください。

本書では、「テプラ クリエイター」のセットアップ手順を説明しています。

・「テプラ クリエイター」取扱説明書

Windows 向けラベルソフト「テプラ クリエイター」の使いかたを説明しています。

https://kingjim.jp/tepra_creator_manual/



・「TEPRA LINK 2」取扱説明書

iOS / Android、macOS向けアプリ「TEPRA LINK 2」の使いかたを説明しています。

https://kingjim.jp/tepra_link2_manual/



■ 接続方法を確認する

本機の接続方法は以下の種類から選択できます。

プリンタドライバのインストール手順は、パソコンとの接続方法によって異なりますので、接続する前に利用する接続方法を確認してください。

接続方法	接続操作の概要	対応ソフト
USB接続	USBケーブルで接続します。	・Windows向けラベルソフト「テプラ クリエイター」 ・macOS向けアプリ「TEPRA LINK 2」
Bluetooth®接続	Bluetooth®で接続します。	・Windows向けラベルソフト「テプラ クリエイター」 ・iOS/Android、macOS向けアプリ「TEPRA LINK 2」

MEMO

- ・USB接続の場合はUSB接続用の「KING JIM SR-R5600P」プリンタドライバ、Bluetooth®接続の場合はBluetooth®用の「KING JIM SR-R5600P-BT」プリンタドライバが必要です。接続方法ごとにプリンタドライバをインストールしてください。

注意

- ・USBケーブルで接続する場合、プリンタドライバのインストールが完了するまで「テプラ」PRO本体をパソコンに接続しないでください。
- ・ラベルソフトは本製品に同梱しておりません。当社ホームページ(https://kingjim.jp/tepra_creator/)からダウンロードいただけます。
- ・プリンタドライバをインストールしていない状態で「テプラ」PRO本体をパソコンに接続して電源を入れると、[新しいハードウェアの追加]画面が表示される場合があります。すぐに[キャンセル]をクリックし、パソコンから「テプラ」PRO本体をはずしてください。
- ・本項目は、「テプラ クリエイター」とプリンタドライバのインストールについて説明する内容になっており、Windowsやパソコンの操作については詳しく説明しておりません。また、Windowsやパソコンについて、最低限の操作(マウス操作やファイルの扱いなど)を習得されていることを前提にしておりますので、必要な場合はWindowsやパソコンの説明書をお読みください。
- ・本プログラムをご使用になったうえでの故障や不具合、データ損失などにつきましては責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・1台のパソコンに同じ機種の「テプラ」PRO本体を複数接続する場合、接続する台数分のプリンタドライバが必要になります。2台目以降のプリンタドライバは、接続すると自動的にプリンタドライバのコピーが作成されます。このとき新たにインストールされたプリンタドライバの名前には「コピー」がつきます。
- ・複数ユーザーで使用する場合はインストール後、一度ログオフしてから「別ユーザー」としてご使用ください。
- ・インストールの際は、ウイルス対策ユーティリティなどのプログラムを終了してからおこなってください。ラベルソフトが正常にインストールされない場合があります。

Windowsで「テプラ」本体に接続する

【ラベルソフトをインストールする】

①

パソコンの電源を入れ、Windowsを起動する

起動しているソフトウェアがあれば終了してください。ウイルス対策ユーティリティなどのプログラムも終了してください。

②

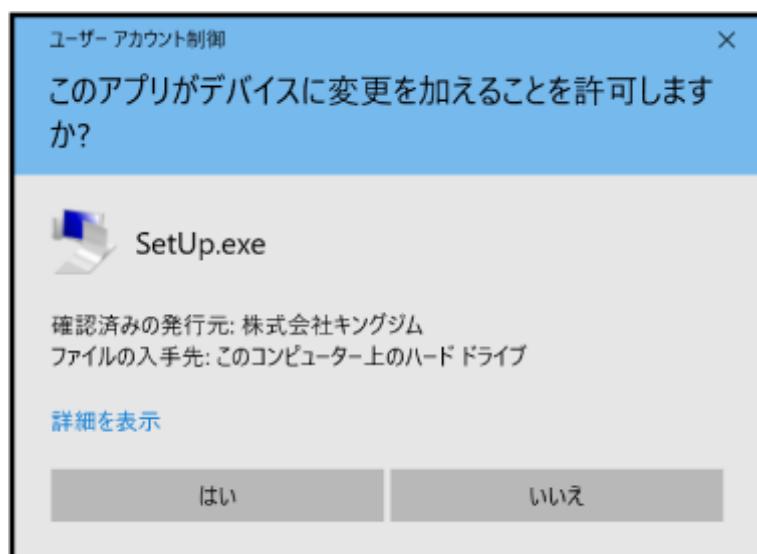
当社ホームページ(https://kingjim.jp/tepra_creator/)から「テプラ クリエイター」をダウンロードする
ダウンロードしたファイルはデスクトップなどに保存し、ファイルを解凍してください。

③

表示されたフォルダ中のSetUp.exeファイルを実行する

インストールプログラムが起動します。

[ユーザー アカウント制御]の画面が表示された場合は、[続行]または[はい]をクリックし継続してください。



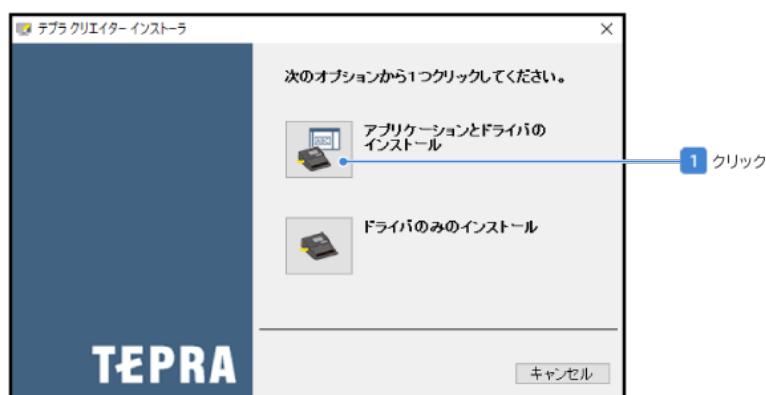
MEMO

- ・以下の画面が表示されるときは、既にラベルソフトまたはプリンタドライバがインストールされています。インストール項目を追加する場合は、[機能の追加/変更]で変更できます。
古いバージョンのラベルソフトがインストールされているときは、表示に従いアンインストールしてから本ソフトをインストールしてください。



4

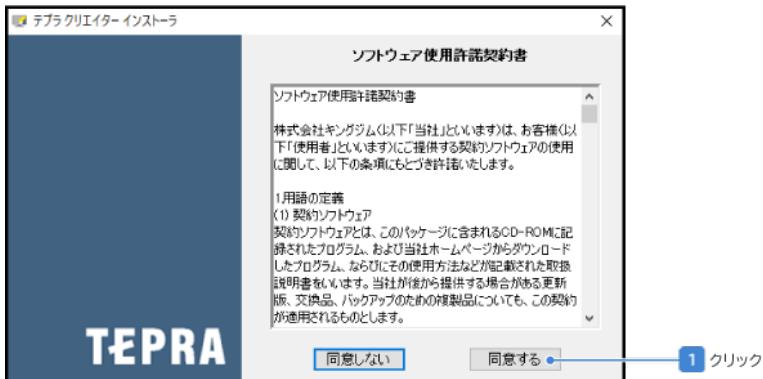
[アプリケーションとドライバのインストール]をクリックする



プリンタドライバのみをインストールすることもできますが、ここでは、ラベルソフト、プリンタドライバの両方をインストールします。

5

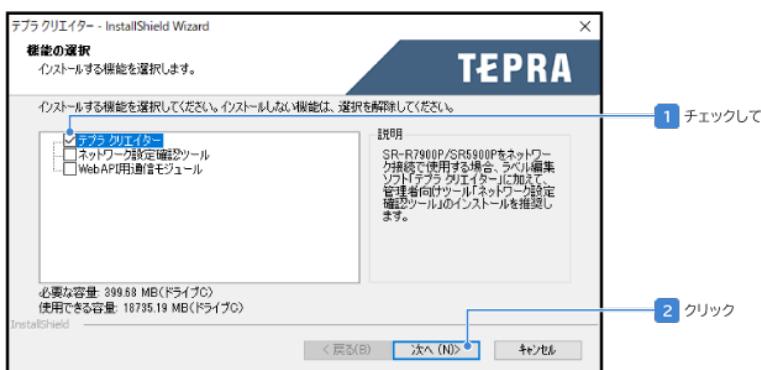
ソフトウェア使用許諾契約の内容を確認して同意する場合は[同意する]をクリックする



同意しない場合は[同意しない]をクリックしてください。インストールは中止されます。

6

「テプラ クリエイター」をチェックし[次へ]をクリックする



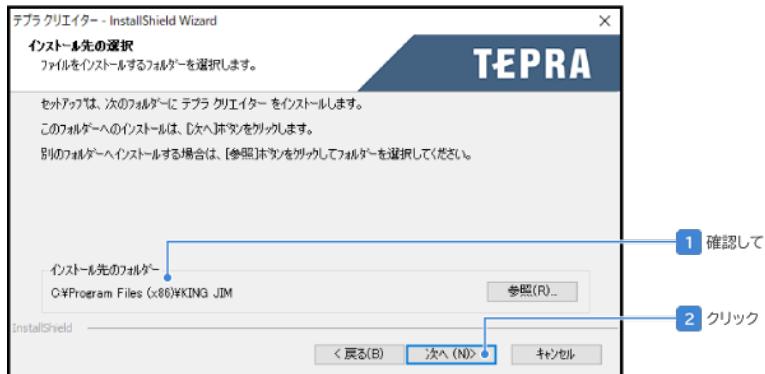
インストールが開始されます。

MEMO

- ・「ネットワーク設定確認ツール」のインストールは、本機では不要です。
- ・「WebAPI用通信モジュール」は外部のWebアプリケーションと連携する場合に選択してください。あとから追加でインストールすることもできます。

7

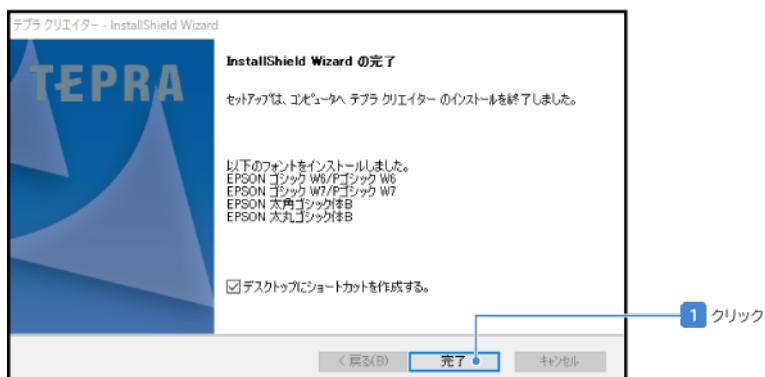
インストール先を確認し、[次へ]をクリックする



インストール先を変更する場合は[参照]をクリックすると変更できます。

8

必要な項目をチェックし[完了]をクリックする



ラベルソフトのインストールが終了すると、インストールされたフォント一覧とショートカットの作成を確認する画面が表示されます。

続いてプリンタドライバのインストールに進みます。

以降のプリンタドライバのインストールについては、USB接続する場合とBluetooth®接続する場合にわけて、説明しています。

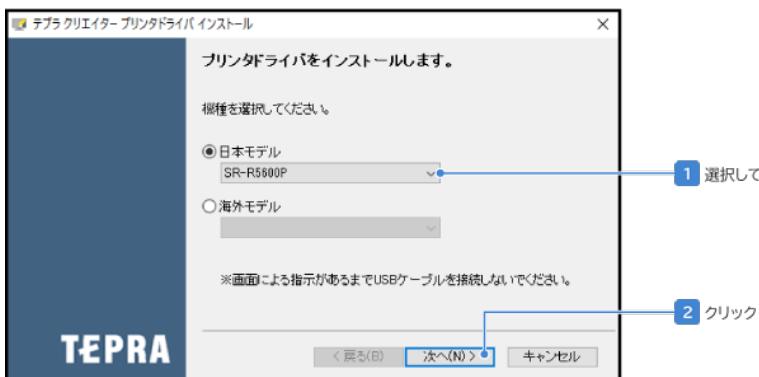
注意

お使いのパソコンの環境によって、プリンタドライバのインストール画面が表示されるまでに時間がかかる場合があります。表示されるまで、しばらくお待ちください。

【USBで接続する場合】

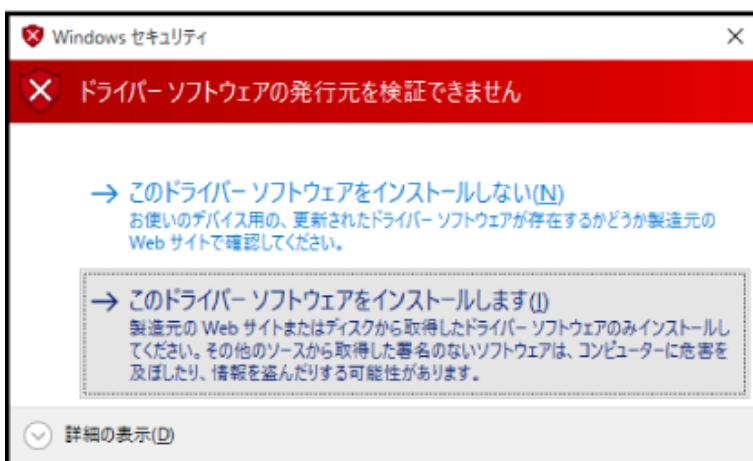
1

機種を選択し、[次へ]をクリックする



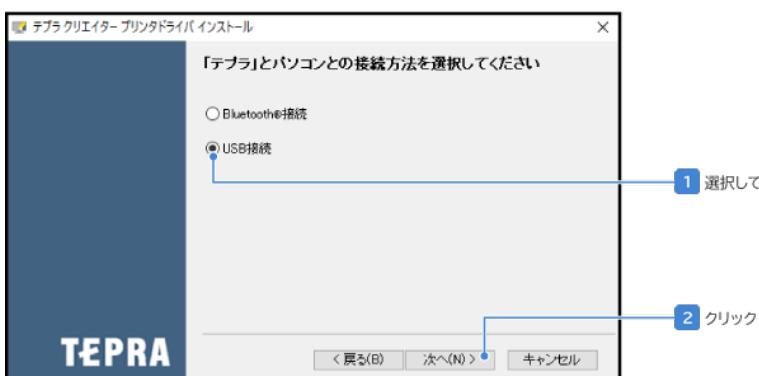
右側の[▼]をクリックして表示されるリストからSR-R5600Pを選択します。

「Windows セキュリティ」の画面が表示された場合は、「このドライバーソフトウェアをインストールします」をクリックし継続してください。



2

「USB接続」を選択して、[次へ]をクリックする



画面の指示に従って進めてください。

3

「確認しました。」を選択して、[完了]をクリックする



インストールが終了します。

注意

- ドライバインストール後に「テプラ」本体をパソコンに接続せずにラベルソフトを起動させると、「テプラ」本体がラベルソフトに表示されません。
ドライバのインストール後は必ず「テプラ」本体をパソコンに接続してからラベルソフトを起動してください。
- プリンタの削除は「プログラムのアンインストール」(または「プログラムの追加と削除」)かインストールプログラムで削除してください。

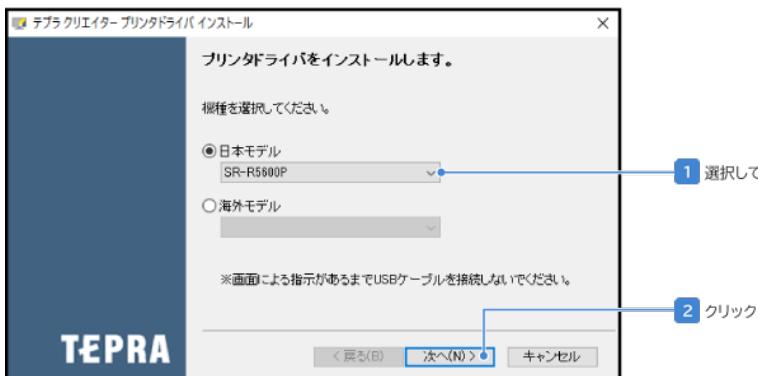
参照 「ラベルソフト/プリンタドライバをアンインストールする」

Bluetooth®で接続する場合

接続する前に、パソコンのBluetooth®機能を有効にしてください。Bluetooth®機能を有効にする方法の詳細は、パソコンの取扱説明書や製造元のホームページをご確認ください。

1

機種を選択し、[次へ]をクリックする



右側の[▼]をクリックして表示されるリストからSR-R5600Pを選択します。

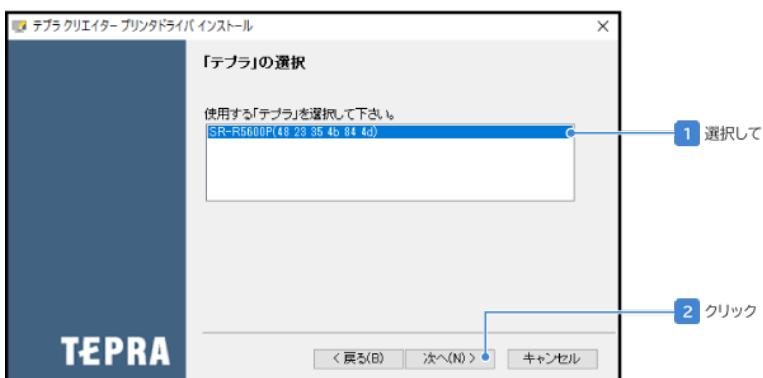
2

「Bluetooth®接続」を選択して、[次へ]をクリックする



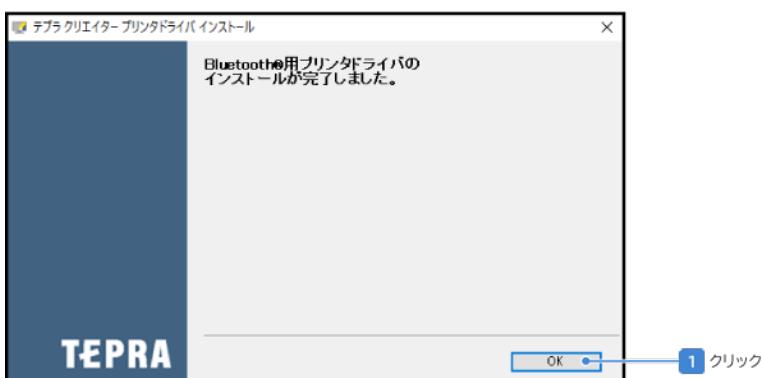
3

「テプラ」選択画面で使用したい「テプラ」を選択し、[次へ]をクリックする



4

[OK]をクリックする



インストールが完了します。

パソコンで接続して使う

USBで接続する

注意

- ・USBケーブルで接続する場合、プリンタドライバをインストールする前に本機をパソコンに接続して電源を入れると、プリンタドライバが正しくインストールされない場合があります。必ずプリンタドライバのインストールを先におこなってください。プリンタドライバのインストールについては、ラベルソフトの取扱説明書を参照してください。

1

ACアダプタ、または電池(別売)を入れ、本機の電源をONにする

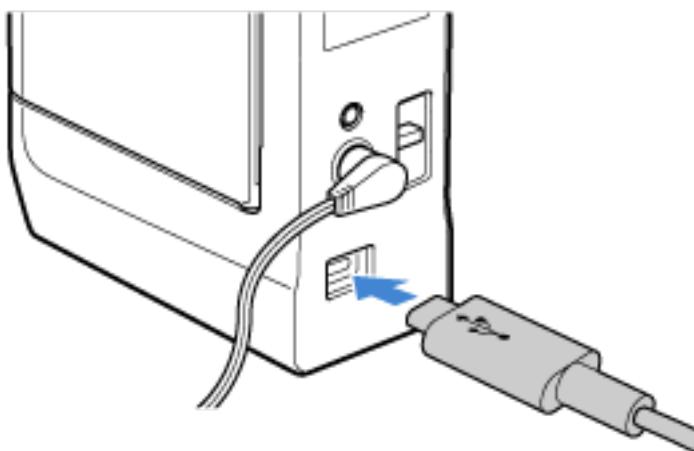
参照  「1. 電池(別売)を入れて使用する」

参照  「2. ACアダプタを接続して使用する」

参照  「4. 電源を入れる」

2

本機にUSBケーブルを接続する



3

パソコンにUSBケーブルを接続する

注意

- ・USBハブを使用した場合の動作については、保証できません。

MEMO

- ・USBケーブルはコネクタの形状と向きを確認してから接続してください。



Type-A コネクタ

パソコンの USB コネクタに差込んでください。



Type-C コネクタ

本機の USB コネクタに差込んでください。

- ・1台のパソコンに同じ機種の「テプラ」PRO本体を複数接続する場合、接続する台数分のプリンタドライバが必要になります。2台目以降のプリンタドライバは、接続すると自動的にプリンタドライバのコピーが作成されます。このとき新たにインストールされたプリンタドライバの名前には「コピー」がつきます。

4

ラベルソフト/アプリから「テープ送り」または「テープ送り+カット」をする

MEMO

- ・「テープ送り」の場合は、テープが約22mm空送りされます。
- ・「テープ送り+カット」の場合は、空送りされたあと、テープが自動的にカットされます。

Bluetooth®で接続する

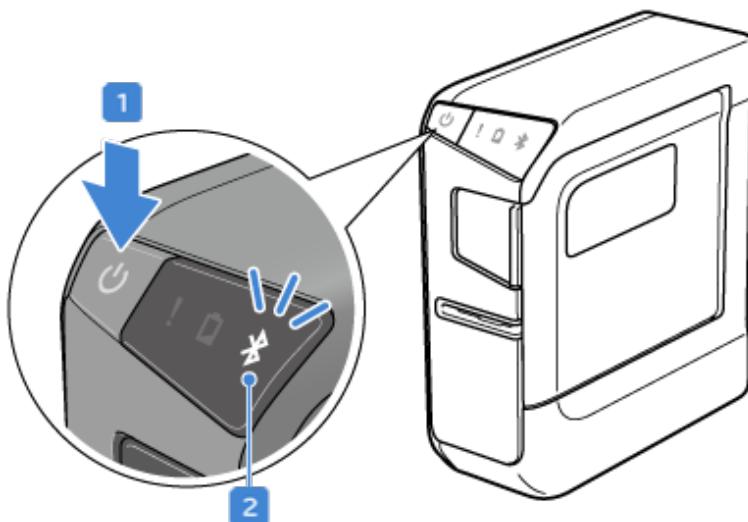
1

パソコンのBluetooth®機能を有効にする

2

本機の電源を入れ(1)、Bluetooth®がONになっていることを確認する(2)

参照  「4. 電源を入れる」



3

「テプラ クリエイター」取扱説明書または「TEPRA LINK 2」取扱説明書の手順に従ってBluetooth®接続をする

注意

- ・PC用Bluetooth®アダプタは使用しないでください。

MEMO

・1台のパソコンに同じ機種の「テプラ」PRO本体を複数接続する場合、接続する台数分のプリンタドライバが必要になります。2台目以降のプリンタドライバは、接続すると自動的にプリンタドライバのコピーが作成されます。このとき新たにインストールされたプリンタドライバの名前には「コピー」がつきます。

4

ラベルソフト/アプリから「テープ送り」または「テープ送り+カット」をする

MEMO

- ・「テープ送り」の場合は、テープが約22mm空送りされます。
- ・「テープ送り+カット」の場合は、空送りされたあと、テープが自動的にカットされます。

ラベルソフト/プリンタドライバをアンインストールする

注意

- ・ラベルソフト/プリンタドライバのアンインストールは、必ず下記に記載の手順でおこなってください。
- ・プリンタドライバをアンインストールするときは、パソコンと「テプラ」PRO本体を接続しているUSBケーブルをはずしてからおこなってください。

1

当社ホームページ(https://kingjim.jp/tepra_creator/)から「テプラ クリエイター」ソフトウェアをダウンロードする

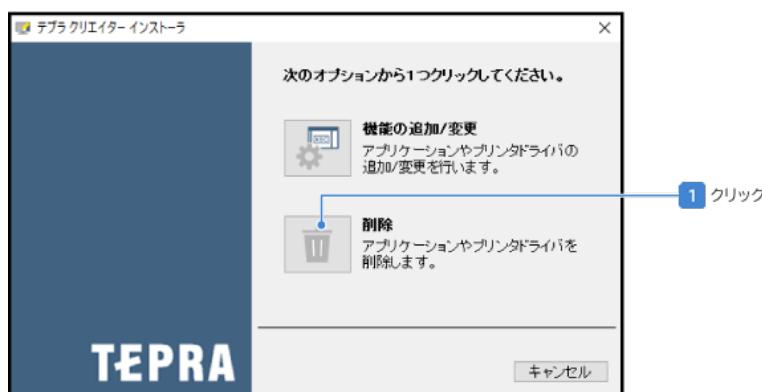
ダウンロードしたファイルをデスクトップなどに保存し、ファイルを解凍してください。

2

表示されたフォルダ中のSetup.exeファイルを実行する

3

[削除]をクリックする



アンインストールの準備が整うと、確認の画面が表示されます。

4

[はい]をクリックする



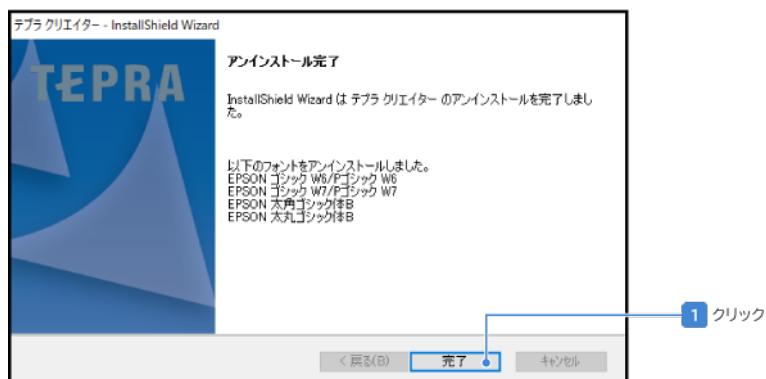
アンインストールが開始されます。

MEMO

- ・ここで[いいえ]をクリックすると、ラベルソフトのアンインストールを中止します。

5

[完了]をクリックする

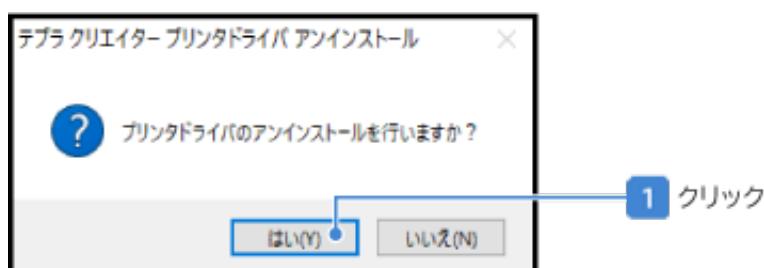


「テプラ クリエイター」に関連してアンインストールされたフォント一覧が表示されます。

続いて、プリンタドライバのアンインストールに進みます。

6

[はい]をクリックする



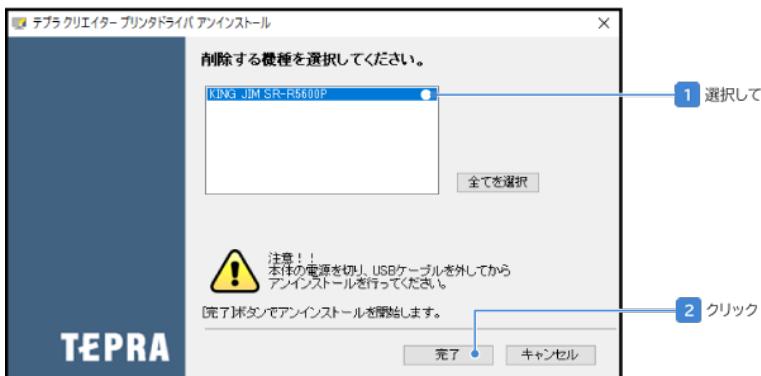
プリンタの選択画面に進みます。

MEMO

- ・ここで[いいえ]をクリックすると、プリンタドライバのアンインストールを中止します。

7

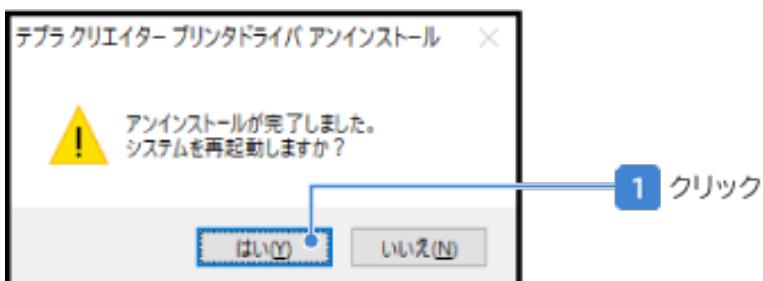
SR-R5600Pを選択し、[完了]をクリックする



プリンタドライバのアンインストールが開始されます。

8

[はい]をクリックする



パソコンが再起動されます。

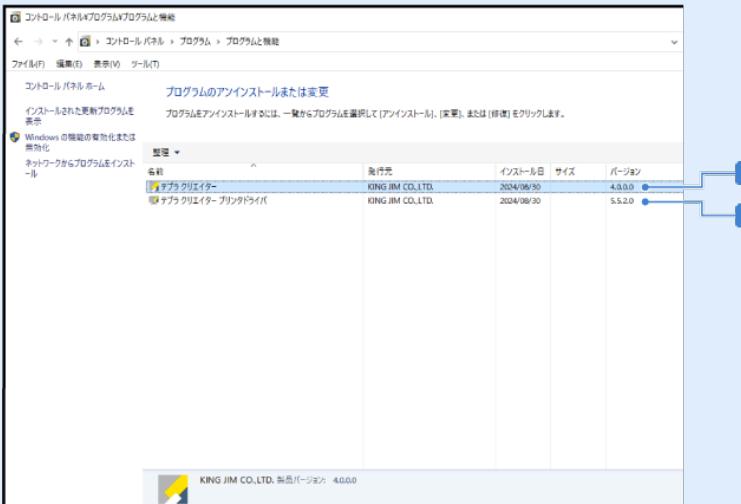
注意

- ・プリンタドライバをアンインストールした場合は、必ずパソコンを再起動してください。
- ・プリンタドライバの削除は「コントロールパネル」の「プログラムのアンインストール」(または「プログラムの追加と削除」)もしくはインストールプログラムで削除してください。

MEMO

・「テプラ クリエイター」とプリンタドライバのアンインストールは、[コントロールパネル] - [プログラムのアンインストール]からでも操作できます。ただし、インストールプログラムからのアンインストールとは異なり、ラベルソフトとプリンタドライバを個別にアンインストールする必要がありますので、ご注意ください。

- ・ラベルソフトをアンインストールする場合(A)
- ・プリンタドライバをアンインストールする場合(B)



スマートフォンなどで接続して使う

iOS/Android端末で「テプラ」PRO本体に接続する

1

スマートフォンなどのBluetooth®機能を有効にする

2

本機の電源を入れ、Bluetooth®がONになっていることを確認する

参照  「4. 電源を入れる」

3

「TEPRA LINK 2」取扱説明書の手順に従ってBluetooth®接続をする

「TEPRA LINK 2」取扱説明書は当社ホームページ(https://kingjim.jp/tepra_link2/)をご覧ください。

4

アプリから「テープ送り」または「テープ送り+カット」をする

MEMO

- ・「テープ送り」の場合は、テープが約22mm空送りされます。
- ・「テープ送り+カット」の場合は、空送りされたあと、テープが自動的にカットされます。

2025年8月 第1版

テープカートリッジについて

テープカートリッジを使いわける

使用するテープ種類に合わせて、下記の通り対応してください。

オートカッター使用禁止

テープ種類	設定方法
耐熱ラベル・アイロンラベル・マグネットテープ・りぼん	<p>① カッターの刃の磨耗を防ぐため、ラベルソフト/アプリでテープカットの設定を「テープカットしない」またはOFFにして印刷する。</p> <p>② 本機からテープカートリッジを取り出す。</p> <p>③ カートリッジ側にテープを3mm(りぼんの場合は10mm)程度残し、市販のハサミでまっすぐにカットする。</p>

印刷濃度の調整が必要

テープ種類	設定方法
耐熱ラベル	印刷濃度を「+3」に設定して印刷する。
上質紙ラベル・アイロン転写テープ・グレー文字ラベル・クラフトラベル(白文字)	印刷がカスレた場合、印刷濃度を「+3」に設定して印刷する。

鏡文字の設定が必要

テープ種類	設定方法
アイロン転写テープ	鏡文字を「する」に設定して印刷する。

- ・「テープカット」「印刷濃度」「鏡文字」の設定について、詳しくはラベルソフト/アプリの取扱説明書を参照してください。
- ・テープカートリッジの詳しい使用方法は、テープカートリッジのパッケージおよび同梱されている取扱説明書をご覧ください。

■ テープカートリッジのご注意

- ・テープを本機にセットしたら、必ず一度「テープ送り」をしてテープやインクリボンのたるみを取ってください。
参考  「5. テープ送りをする」
- ・ラベルソフト/アプリ、プリンタドライバについては、ラベルソフト/アプリの取扱説明書を参照してください。
- ・アイロンラベル・アイロン転写テープをご使用の際は、アイロンをご用意ください。
- ・熱収縮チューブをご使用の際は、工業用ドライヤーをご用意ください。
- ・マスキングテープ「mt」ラベルは素材の性質上、一般的な「テプラ」テープに比べ、印刷がカスレやすくなっています。本機の印刷濃度を変えることによりカスレ具合の調整は可能ですが、細かな文字や白抜き文字、網掛け、地紋の印刷などには不向きです。
- ・マスキングテープ「mt」ラベルはヘッド接触部のインクがテープに転写しないよう、印刷時以外は、カートリッジを本機から取りはずしてください。

2025年8月 第1版

故障かな？と思ったら

動作しない、印刷できないなど、問題が発生した場合は、次の項目を確認してください。

パソコンの画面にメッセージが表示されたときやラベルソフト/アプリの機能については、ラベルソフト/アプリの取扱説明書を参照してください。

「テプラ クリエイター」と「TEPRA LINK 2」の操作手順や接続方法については、各種取扱説明書をご参照ください。

LEDは点灯していますか？

まず、LEDで本機の状態を確認します。

Bluetooth® LED(白)

LEDの状態	本機の状態
消灯	電源がOFFになっています。
点灯	電源がONになっています。Bluetooth®接続中(データ通信中)です。
ゆっくり点滅	電源がONになっています。Bluetooth®接続待機中です。
ゆっくり点滅+消灯を繰り返す	電源がONになっています。Bluetooth®がOFFになっています。
点滅	印刷中です。

バッテリーLED(橙)

LEDの状態	本機の状態
消灯	正常に動作可能です。
点灯	電池残量が減ってきています。電池を交換することをおすすめします。
点滅	電池残量が僅かです。電池を交換してください。

エラーLED(橙)

LEDの状態	本機の状態
消灯	エラーは発生していません。
点滅	本機にエラーが発生しています。テープカートリッジがセットされているか、または接続端末の画面に表示されたメッセージの内容や本機の状態などを確認してください。それでも解消されない場合は、一度電源を切り、電池またはACアダプタを抜いてください。再度電源を入れてもエラーが解消されない場合は、お買い上げ販売店または当社お客様相談室までお問い合わせください。 参照  「アフターサービスについて」

LEDが正常に点灯している場合は、以降の項目を確認してください。

印刷を実行しても「テプラ」PRO本体が動作しない

パソコン/スマートフォンなどの画面にエラーメッセージが表示されていませんか？

エラーが発生すると印刷できません。エラーメッセージの内容を確認してください。

プリントドライバがインストールされていますか？

プリントドライバがインストールされていないと印刷できません。プリントドライバをインストールしてください。また、インストール後に、パソコンを再起動しなかった場合、プリントドライバが正常にインストールされていない可能性があります。プリントドライバをインストールしなおしてください。

本機が正しくパソコンに接続されていますか？

パソコンと適切なケーブルで接続されているか確認してください。

参照  「USBで接続する」

Bluetooth®での接続が確立していますか？

Bluetooth® LED(白)の点灯状態で、接続されているかどうかを確認してください。

参照  「LEDは点灯していますか？」

電源が入っていますか？

電源を入れてください。

参照  「4. 電源を入れる」

オート・パワーオフ機能が働いていませんか？

本機では、電池駆動時に約20分間以上何も操作をしないと、オート・パワーオフ機能により自動的に電源が切れます。

本機にACアダプタが接続されていますか？

本機にACアダプタが接続されているか確認してください。

参照  「2. ACアダプタを接続して使用する」

電池が消耗していませんか？

消耗した電池を使用していると、電源が入らないことがあります。新しい電池と交換するか、専用のACアダプタ(AC1116J)を使用してください。

Bluetooth®接続ができない

【対応する端末を使用していますか？】

動作確認端末については当社ホームページ(<https://www.kingjim.co.jp/>)にてご確認ください。

【障害物がありませんか？】

本機とパソコン/スマートフォンなどの間に金属や人体、壁などの障害物があると接続できないことがあります。障害物を避けるか、取り除いてください。

【距離が離れすぎていませんか？】

本機のBluetooth®の通信範囲は約10mです。電波状況により通信範囲は異なります。

【PC用Bluetooth®アダプタを使用ていませんか？】

PC用Bluetooth®アダプタを使用している場合は、USB接続をお試しください。

【本機のBluetoothはONになっていますか？】

LEDの状態を確認し、Bluetooth®がOFFの場合は手順に従ってONにしてください。

参照☞「4. 電源を入れる」

文字がきちんと印刷されない

【テープカートリッジは正しくセットされていますか？】

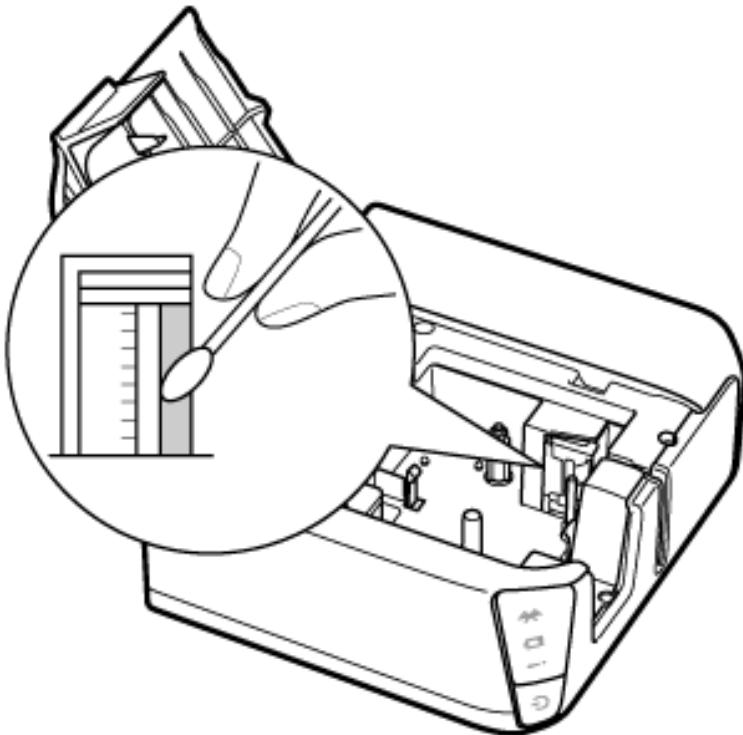
テープカートリッジを正しくセットしていないと、きちんと印刷できません。テープカートリッジを取り出し、もう一度手順に従ってセットしてください。

参照  「3. テープカートリッジをセットする」

【印刷ヘッドが汚れていませんか？】

印刷ヘッドにゴミ、ホコリなどが付着すると文字の一部がカスレことがあります。別売のヘッド・クリーニングテープ(SR24C)をご使用になるか、綿棒に市販の薬用アルコール(エチルアルコール)を含ませて、印刷ヘッドを掃除してください。

参照  「ヘッド・クリーニングテープを使う」



【印刷濃度の設定値はいくつになっていますか？】

使用するテープの種類によって、印刷濃度の調整が必要な場合があります。印刷が薄いときは、ラベルソフト/アプリから印刷濃度を調整してください。

【テープカートリッジカバーや電池カバーがしっかりとまっていますか？】

しっかりとまっていないと印刷ができません。

お使いのパソコン・スマートフォンに本機のほかに、Bluetooth®機器が接続されていませんか？

本機と接続するパソコンやスマートフォンなどのBluetooth®機器、およびそれらと本機以外に同時接続されているほかのBluetooth®機器や通信環境、周辺の状況によっては、文字の一部がカスレたり欠けたりすることがあります。

症状が発生した場合は、本機以外に同時接続している周辺機器の接続を解除することで、緩和されることがあります。また、パソコンに接続する場合には、USB接続をお試しください。

ラベル印刷後、自動カットされない

【テープカットを「テープカットしない」に指定していませんか？】

ラベルソフト/アプリでテープカットの設定を「テープカットしない」またはOFFにすると、印刷後の自動カットはおこないません。

【カッターの刃が磨耗していませんか？】

カッターは刃物ですので、長期間使い続けると磨耗し切れにくくなります。カッターの刃の交換は有償で承ります。お買い上げ販売店または当社お客様相談室までご相談ください。

参照☞「アフターサービスについて」

ラベルを貼ることができない

【粘着タイプのラベルは裏紙をはがしていますか？】

粘着タイプのラベルは裏紙をはがして貼ってください。

【貼る場所が汚れていたり、凹凸があつたりしませんか？】

表面がザラザラしている場所や、ホコリ・油のついている場所には貼りつけられません。また、特殊な加工がある面や特殊な材質の面には貼り付けられない場合があります。

参照☞「6. ラベルを貼る」

文字が欠けたり、カスレる

【テープカートリッジは正しく装着されていますか？】

テープがたるんでいると、文字が欠けたり、カスレたりすることがあります。

テープ送りをして、たるみを取ってください。

【印刷濃度の調整が必要なテープを使用していませんか？】

使用するテープ種類によって、印刷濃度の調整が必要な場合があります。ラベルソフト/アプリで「濃度」を「+3」に設定してください。

参照☞「テープカートリッジを使いわける」

印刷位置がおかしい

【ラベルソフト/アプリで正しく設定していますか？】

市販のアプリケーションを使用している場合、アプリケーションによっては、余白の設定や印刷位置の調整が必要なことがあります。「印刷プレビュー」機能などで印刷状態を確認してください。

MEMO

- ・上記以外のときや、上記項目を確認しても改善しないときは、お買い上げ販売店または当社お客様相談室までご相談ください。

参照  「アフターサービスについて」

印刷したラベルの長さが設定したものと違う

【ラベルの長さを短く設定していませんか？】

本機は長さ約22mm未満のラベルは印刷できません。ラベルの長さが22mm以上になるように、ラベルソフト/アプリで設定してください。

【本体にセットしているテープ幅と、ラベルソフト/アプリの設定値が異なっていませんか？】

設定値が異なっていると、本体にセットしているテープ幅に合わせてラベルの長さが調整される場合があります。セットするテープ幅とラベルソフト/アプリの設定値を合わせてください。

お手入れをする

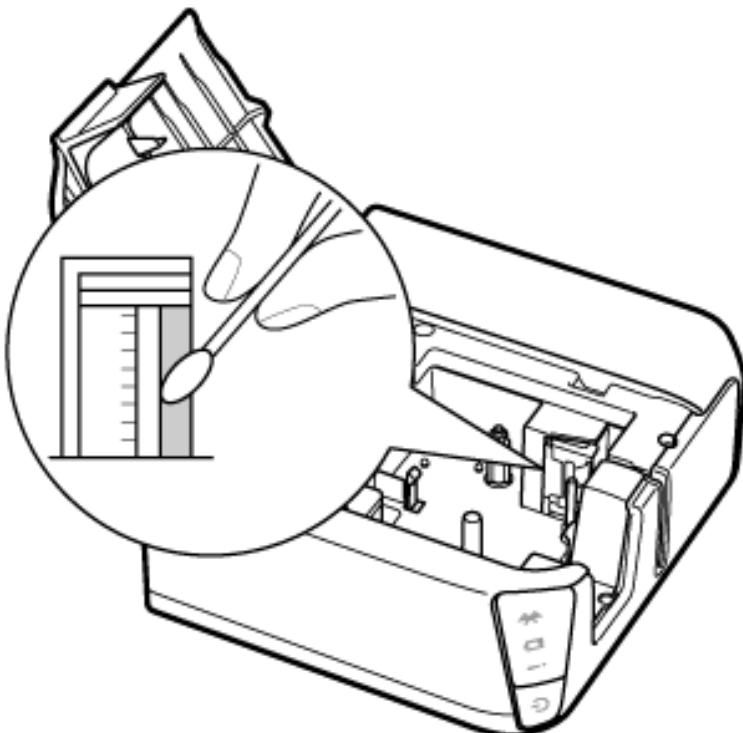
■ 本機外側の汚れ・ホコリは

乾いたやわらかな布で拭き取ってください。とくに、汚れがひどい場合は、水を含ませ固く絞った布で拭き取ってください。ベンジン・シンナー・アルコールなどの溶剤・薬剤や化学ぞうきんの使用は絶対におやめください。

■ 印刷が欠けたりカスレたりする場合

印刷ヘッドにゴミがついていることがあります。

別売のヘッド・クリーニングテープ(SR24C)をご使用になるか、綿棒に市販の薬用アルコール(エチルアルコール)を含ませて、印刷ヘッドを掃除してください。



ヘッド・クリーニングテープを使う

1

ヘッド・クリーニングテープを本機にセットする

2

ラベルソフト/アプリから「テープ送り」を1回おこなう

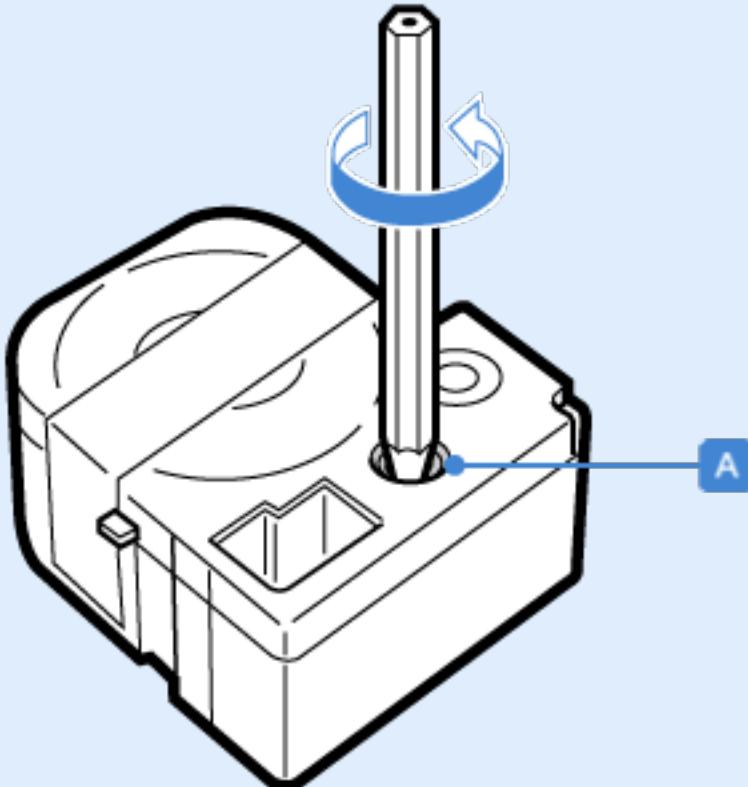
ラベルソフト/アプリについては、ラベルソフト/アプリの取扱説明書を参照してください。

注意

- ・使用後は元の箱に入れて清潔な場所に保管してください。ホコリ・砂などの多い場所に放置すると、クリーニング性が低下するばかりか、印刷ヘッドを傷める原因になります。
- ・ヘッド・クリーニングテープで印刷をおこなわないでください。印刷をおこなうとヘッドを傷める原因となります。
- ・テープがすべて巻き取られたら、そのカートリッジは終了ですので、ご使用にならないでください。テープ終了後に使用すると印刷ヘッドを傷めるおそれがあります。

MEMO

- ・本機には別売のヘッド・クリーニングテープ(SR24C)をお使いください。
- ・テープは巻き取り式になっていますので、「テープカット」は不要です。
- ・テープがたるんでいる場合、図のように巻き取りコア(A)を矢印方向に回してたるみを取ってください。



- ・ヘッドクリーニングをおこなっても印刷が欠けたりカスレたりする場合、本機の故障が考えられます。お買い上げ販売店または当社お客様相談室にご相談ください。
- ・ヘッド・クリーニングテープは薄い材料で作られていますので、新品でも少なめに見えますが、約120回のクリーニングが可能です。

2025年8月 第1版

おもな仕様

仕様

I 本体

印刷方式	熱転写PRO印刷方式
ヘッド構成	サーマルヘッド(180dpi・128dot)
テープカートリッジ	「テプラ」PROテープカートリッジ4・6・9・12・18・24mm幅
カッター	オートカッター
インターフェイス	USB1.1 Full-speed(Cタイプ) Bluetooth® Ver.5.1 GATT

I 電源、その他

主電源	AC100V(専用のACアダプタAC1116J使用のこと)
補助バッテリー	アルカリ乾電池または充電式ニッケル水素電池(単3形×6本)
電源スイッチ	ボタン式
外形寸法	約54(W)×132(D)×146(H)mm
質量	約430g(電池・テープカートリッジを除く)

I 使用条件

動作環境	温度:5°C~35°C 湿度:30%~80%(非結露)
保存環境	温度:-10°C~55°C 湿度:5%~80%(非結露)

同梱品/別売品

同梱品

- ・本体
- ・ACアダプタ(AC1116J)
- ・USBケーブル(A-Cタイプ/100cm)
- ・基本操作マニュアル(保証書付)

別売品

- ・PROテープカートリッジ
- ・ヘッド・クリーニングテープ(SR24C)
- ・トリマー(RT36W)
- ・お名前タグメーカー(SRT10)
- ・スナップボタン(SRTB1)
- ・ハーフカッター(RH24)
- ・システムケース(SR9H)
- ・テープカートリッジケース(SR4TH)

保証とアフターサービスについて

アフターサービスについて

修理に出されるときは

保証期間内は、保証規定に基づいて修理いたします。本機およびご使用中のACアダプタ・USBケーブル・テープカートリッジなど一式と保証書をお買い上げ販売店までお持ちください。保証期間後も、修理によって使用可能なときは、ご要望により有償で修理いたします。商品をお買い上げ販売店までお持ちください。なお、修理のとき一部代替部品を使わせていただくことがあります。あらかじめご了承ください。

お問い合わせ

アフターサービスについてご不明な点やご相談は、お買い上げ販売店または当社お客様相談室にお問い合わせください。

お客様相談室 ☎ 0120-79-8107

携帯電話からの場合 **0570-06-4759** (通話料お客様負担)

最新情報について

「テプラ」に関する最新の情報は、当社のホームページをご覧ください。

ホームページアドレス <https://www.kingjim.co.jp/>

お客様登録のお願い

お客様登録をしていただきますと、製品・サービスに関する情報提供やお問い合わせの受付など、キングジムがご提供するサポート・サービスを受けることができます。

お客様の個人情報の取り扱いについて

お客様からいただいた個人情報は、以下の目的で使用し、厳正な管理をいたします。

サービスやサポートのご提供・商品のご案内・統計情報としての利用・製品の改善等

なお、当社の個人情報の取り扱いの詳細につきましては、下記の当社ホームページをご覧ください。

お客様登録はこちらから <https://kingjim.jp/user/>